

令和8年度 行政基礎資料

教育の実践と評価



2026小野市成人式



FC BASARA HYOGO サッカー教室



小野ハーフマラソン 2025



幼保小の円滑な接続推進研修会



河合中学校校長寿命化工事



おの幼稚園



小野市教育委員会

目 次 contents

令和 8 年度 教育委員会主要事業	1
小野市の学校	
1. 特色ある学校教育予算の推移	2
2. 幼稚園園児、小・中・特別支援学校児童生徒、学級数	3
3. 新入学予定児童生徒数	4
4. 就学前児及び外国人児童生徒の状況	5
5. 不登校児童生徒数の推移及び出現率	6
6. いじめ問題への対応	7
7. 就学援助及び奨学金等の状況	8
8. 教職員の状況	9
9. ハートフルチャレンジおの検定	10
10. 脳科学と教育	11
11. 食育の推進状況	13
12. 学校給食の状況	14
13. 16 か年教育推進事業	15
14. 幼稚園、小・中・特別支援学校 施設一覧	18
15. 学校施設整備事業	19
16. 新幼稚園整備事業	20
小野市のスポーツ等	
17. 児童生徒の体力の状況	21
18. ハートフルチャレンジおの体力検定結果	22
19. 学校管理下における災害	23
20. ウォーキング事業・スポーツクラブ 21・スポーツ少年団活動状況	24
21. スポーツ施設利用状況	25
22. 小野ハーフマラソン開催結果	26
小野市の文化	
23. 市民版おの検定	27
24. 小野市詩歌文学賞・上田三四二記念「小野市短歌フォーラム」	28
25. 図書館の概要及び利用状況	29
26. コミュニティセンター等利用状況	30
27. コミュニティセンター事業	31
28. コミセンの寺子屋の実施状況	32
29. あお陶遊館アルテの概要及び利用状況	33
30. 好古館・広渡廃寺跡歴史公園の概要及び利用状況	34
総合評価	35
学校危機管理（事件・事故）連絡体制	39

令和8年度 教育委員会主要事業

事業名

学校教育課

ハートフルチャレンジおの検定（漢字・計算・英語）

脳科学と教育

16か年教育推進事業

小中一貫教育推進事業

学力向上教育推進事業

教育総務課

学校施設長寿命化対策事業

学校施設整備事業

学校施設適正化推進事業

いきいき社会創造課

市民版おの検定事業

小野市詩歌文学賞・上田三四二記念「小野市短歌フォーラム」

図書館利用サービス事業

コミュニティセンター事業

あお陶遊館アルテの教室・講座開催事業

好古館の特別展・企画展開催事業

スポーツ振興課

学校保健・食育推進事業

ハートフルチャレンジおの体力検定事業

小野ハーフマラソン開催事業

ハートフルウォーキング事業

1. 特色ある学校教育予算の推移

学校教育関係費予算状況

年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
特色ある学校教育費（億円）	1.0	1.2	1.7	1.7	2.4	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.2	2.2	2.2	2.3	2.3	2.3	2.7	2.9	2.5	2.5	2.5	2.7	2.9	3.3
教育費全体（億円）	15.3	15.3	16.4	17.1	18.2	17.5	21.1	24.0	16.1	17.5	14.6	14.9	14.8	15.0	18.6	27.1	17.5	18.7	26.8	22.5	19.3	18.7	30.2	22.7
教育費全体に占める特色ある学校教育費の割合	6.8%	7.6%	10.3%	9.9%	13.0%	14.3%	11.8%	10.0%	14.9%	13.7%	15.1%	14.8%	14.9%	15.4%	12.4%	8.6%	15.4%	15.5%	9.3%	11.1%	13.0%	14.4%	9.6%	14.5%

4億円
耐震含む

7億円
耐震含む

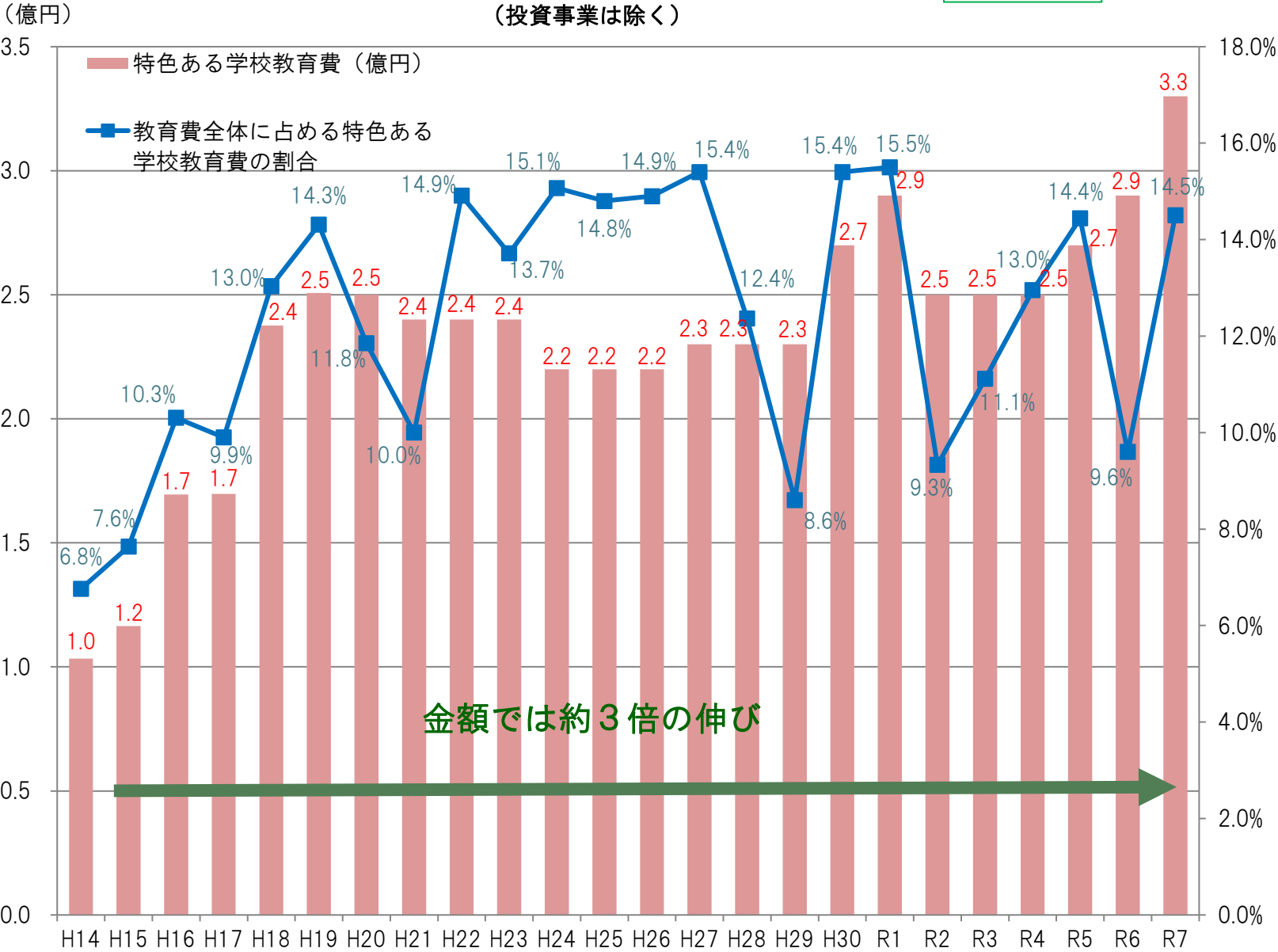
空調設備
整備含む

給食センター
整備事業含む

小野南中学校
改修工事、
GIGAスクール
整備含む

旭丘中学校
改修工事含む

特色ある学校教育予算の推移
（投資事業は除く）



金額では約3倍の伸び

主 な 教 育 施 策 等

平成16年度	川島隆太 脳科学理論によるおの夢と希望の教育開始
平成17年度	おの検定（漢字・計算・体力）、小中連携教育、小学校高学年教科担任制
平成18年度	16か年教育（未来のパパママ教室、7か月児教室、子育て支援教室）
平成20年度	全小学校にALT配置、ステップアップ学生サポート事業
平成24年度	ICT教育（機器の拡充は21年度から3年間）
平成29・令和元年度	おの検定（中学校英語開始）、タブレット端末活用特別支援教育
令和2～6年度	小・中学校パソコン教室パソコン等更新
令和5・7年度	小野市型GIGAスクールプロジェクト推進
令和6年度	小学校パソコン教室廃止、中学校パソコン教室廃止
令和7年度	教育サポートセンター及び校内サポートルームの設置
令和7年度	小・中・特別支援学校の5～9年生が大阪・関西万博で体験学習を実施

2. 幼稚園園児、小・中・特別支援学校児童生徒、学級数

令和8年5月1日現在

(上段：人数 下段：学級数)

■ 小学校

小學校		通常學級							特別支援學級							合計
項目	学校	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男女	計	知的	自情	肢体	病弱	男女	計	
小野小		76	70	93	66	91	71	233	467	11	12			18	23	490
		3	2	3	2	3	3	234	16	2	2			5	4	20
小野東小		78	106	100	109	92	116	288	601	16	28			34	44	645
		3	4	3	4	3	4	313	21	2	4			10	6	27
河合小		29	41	36	42	36	38	116	222	8	13			20	21	243
		1	2	2	2	2	2	106	11	1	2			1	3	14
来住小		18	16	9	15	14	18	52	90	3	2			2	5	95
		1	1	1	1	1	1	38	6	1	1			3	2	8
市場小		36	49	49	47	54	49	172	284	5	5	1		7	11	295
		2	2	2	2	2	2	112	12	1	1	1		4	3	15
大部小		32	42	37	42	45	51	137	249	8	14			20	22	271
		1	2	2	2	2	2	112	11	1	2			2	3	14
中番小		9	9	15	19	14	16	42	82	1	3			3	4	86
		1	1	1	1	1	1	40	6	1	1			1	2	8
下東条小		14	13	12	19	20	11	46	89		2			2	2	91
		1	1	1	1	1	1	43	6		1				1	7
合 計		292	346	351	359	366	370	1,086	2,084	52	79	1		106	132	2,216
		13	15	15	15	15	16	998	89	9	14	1		26	24	113

■ 中学校

(上段：人数 下段：学級数)

中学校		（上段：人数　下段：学級数）											
項目	通常学級						特別支援学級						合計
学校	7年	8年	9年		男女	計	知的	自情	肢体	難聴	男女	計	
小野中	184	201	211		316	596	7	9			10	16	612
				280	6								
	6	6	6			18	1	2				3	21
河合中	27	41	34		50	102		1			1	1	103
				52									
	1	2	1			4		1				1	5
小野南中	69	91	77		110	237	1	4			3	5	242
				127	2								
	2	3	2			7	1	1				2	9
旭丘中	87	95	100		155	282	10	6		1	11	17	299
				127	6								
	3	3	3			9	2	1		1		4	13
合　計	367	428	422		631	1,217	18	20		1	25	39	1,256
				586	14								
		12	14	12			38	4	5		1		10

■ 特別支援学校

(上段：人数 下段：学級数)

特別支援学校															(上校：人数)		(下校：学級数)	
項目	小 学 部								中 学 部						合計			
学校	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男 女	計	7年	8年	9年	男 女	計					
小野特別支援	4	7	3	4	4	2	17 7	24	4	3	7	8 6	14	38				
	単一学級		6	重複学級		2	8		単一	4	重複	2	6		14			

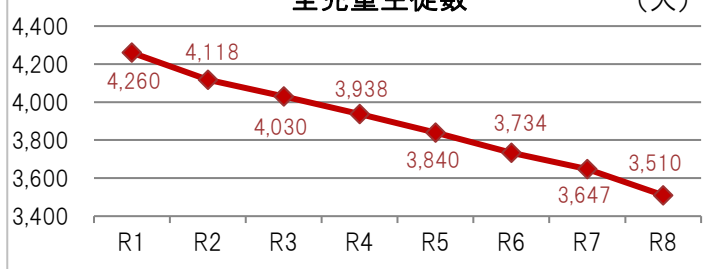
■ 幼稚園

(上段：人数 下段：学級数)

園 項目	3歳児	4歳児	5歳児	男女 計	計
おの幼	18	13	15	23 23	46
	1	1	1		3

全児童生徒数

(人)



3. 新入学予定児童生徒数

令和8年4月1日現在

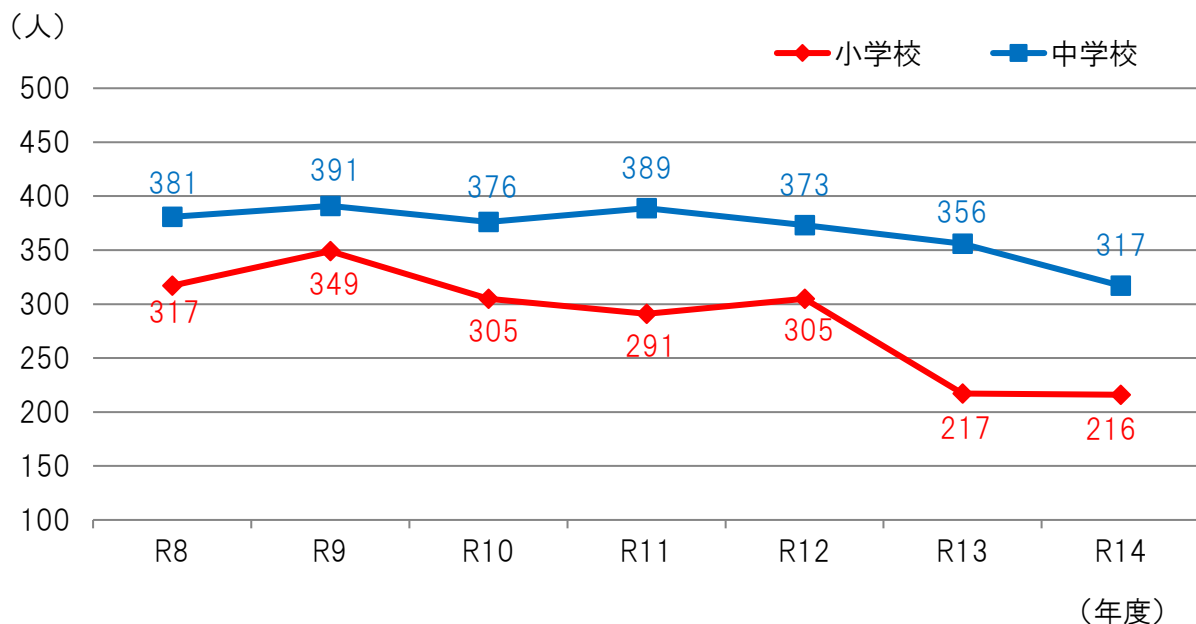
■ 小学校

		(人)						
中学校区	小学校名	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
小野中	小野小	77	90	86	79	87	71	79
	小野東小	90	99	87	82	92	56	52
河合中	河合小	31	38	31	27	27	16	23
小野南中	来住小	18	11	13	10	14	8	8
	市場小	37	49	42	33	40	32	24
旭丘中	大部小	40	37	28	38	27	20	23
	中番小	10	13	9	10	6	5	5
	下東条小	14	12	9	12	12	9	2
合 計		317	349	305	291	305	217	216
(参考) 大島町選択区域		10	12	6	8	13	7	9

※大島町選択区域の50%が小野小へ進学するものとする。

■ 中学校

		(人)						
中学校名		R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
小野中		190	196	184	188	206	184	167
河合中		28	44	38	46	43	41	31
小野南中		71	71	70	68	59	65	55
旭丘中		92	80	84	87	65	66	64
合 計		381	391	376	389	373	356	317

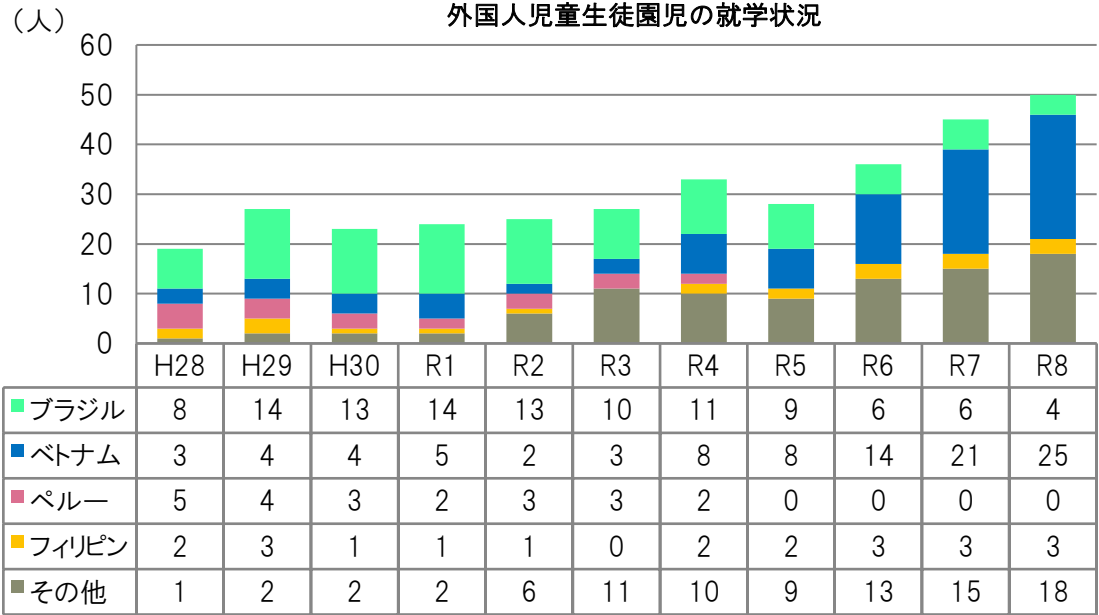


4. 就学前児及び外国人児童生徒の状況

(1)就学前児の就園状況 令和8年4月1日現在

項目	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合 計
幼稚園計 ①					33	35	44	112
率 ①／④ (%)					11.3	11.5	12.6	-
おの幼稚園					18	13	15	46
兵教大附属幼稚園					2	4	6	12
粟生こども園（幼稚部）					0	6	5	11
市場こども園（幼稚部）					1	1	2	4
北辰こども園（幼稚部）					2	1	0	3
中央こども園（幼稚部）					1	2	2	5
白百合こども園（幼稚部）					2	1	4	7
亀鶴こども園（幼稚部）					2	2	3	7
小野こども園（幼稚部）					1	5	6	12
小野ひまわりこども園（幼稚部）					2	0	0	2
市外こども園（幼稚部）					2	0	1	3
保育所計 ②		31	144	219	242	263	291	1,190
率 ②／④ (%)		14.4	66.4	71.8	83.2	86.2	83.4	-
亀鶴こども園（保育部）		4	11	15	14	15	16	75
中央こども園（保育部）		3	7	11	12	12	17	62
粟生こども園（保育部）		4	13	17	19	21	18	92
みやま保育園		0	1	4	4	4	2	15
下東条中央保育園		0	8	12	17	16	17	70
下東条西保育所		2	3	14	12	11	20	62
小野ひまわりこども園（保育部）		2	12	17	16	15	16	78
白百合こども園（保育部）		4	17	23	31	27	31	133
市場こども園（保育部）		3	15	16	23	24	24	105
北辰こども園（保育部）		2	10	13	17	21	24	87
光明保育所		0	7	10	12	11	10	50
小野こども園（保育部）		3	16	28	28	44	47	166
育ヶ丘保育園		1	13	19	20	20	24	97
来住保育所		3	7	13	15	17	18	73
市外の保育園		0	1	1	0	1	2	5
市外のこども園（保育部）		0	3	6	2	4	5	20
その他計（未就園等） ③		185	73	86	16	7	14	381
率 ③／④ (%)		85.6	33.6	28.2	5.5	2.3	4.0	-
住民基本台帳人口 ④		216	217	305	291	305	349	1,683
市外からの市内保育園入園者		1	7	9	5	15	11	48

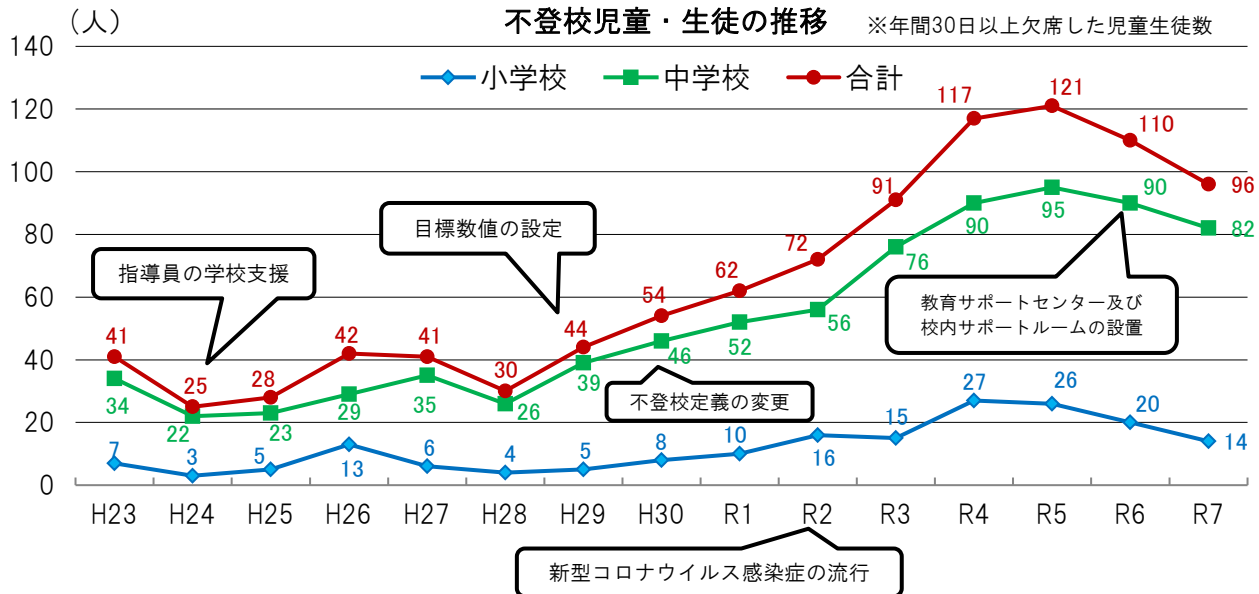
(2)外国人児童生徒園児の就学状況 令和8年5月1日現在



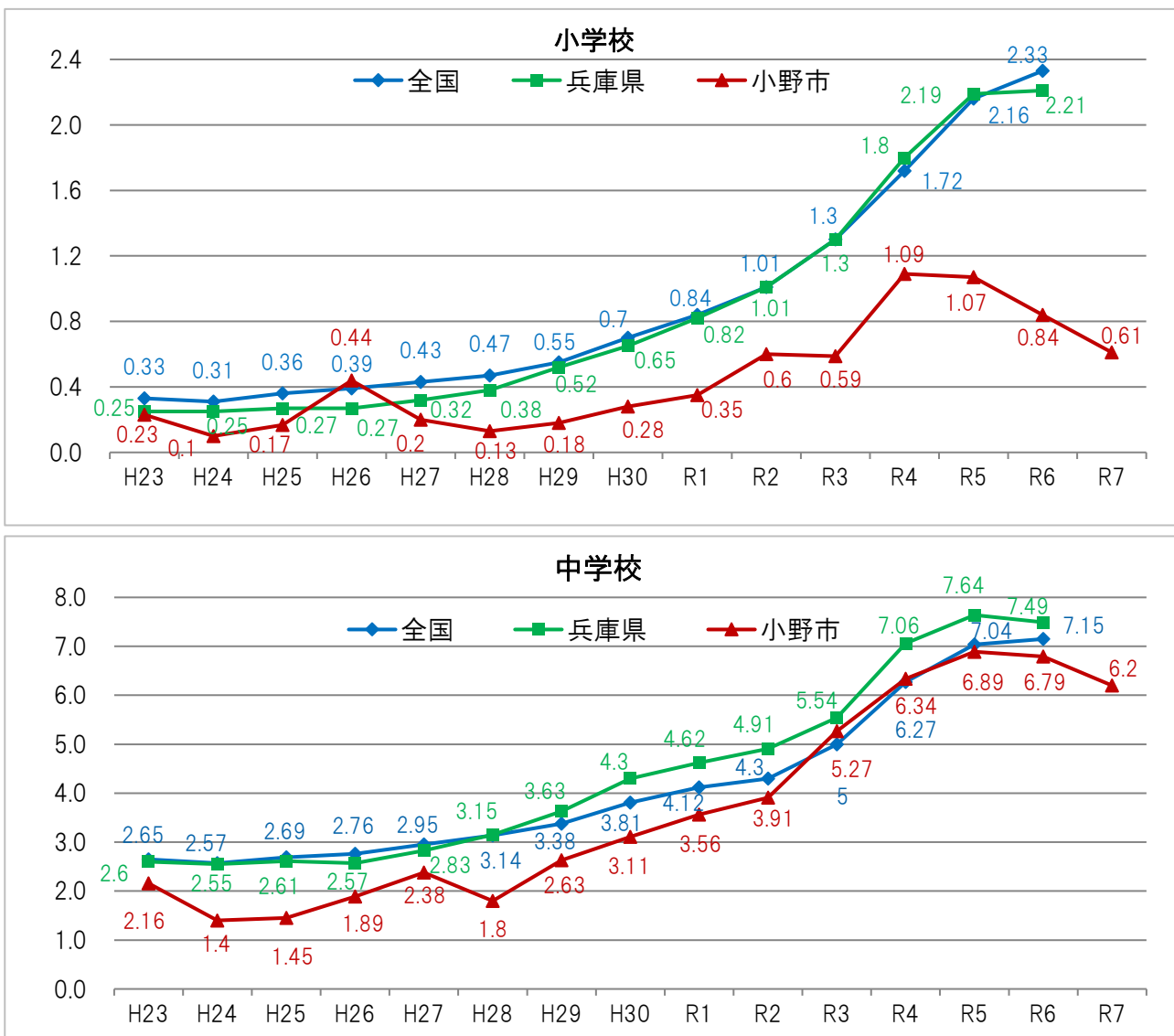
5. 不登校児童生徒数の推移及び出現率

目的：平成13年度から、小中連携による不登校対策に取り組み、未然防止、学校復帰、不登校ゼロを目指す。

(1) 不登校児童生徒数の推移



(2) 不登校児童生徒の出現率(全国・県・小野市)



6. いじめ問題への対応

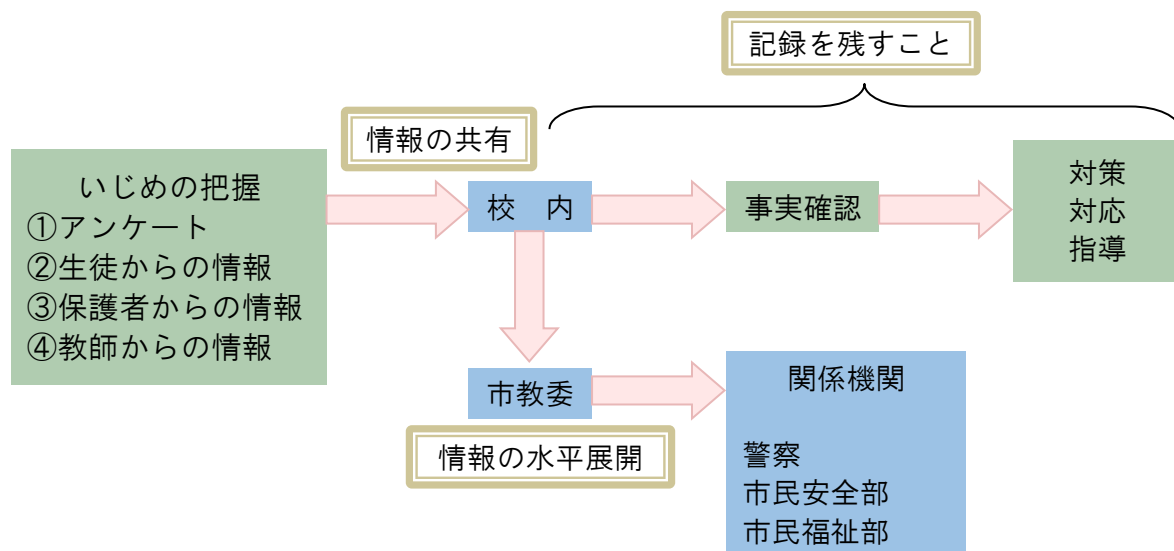
(1) いじめ問題への対応

○校内での対応

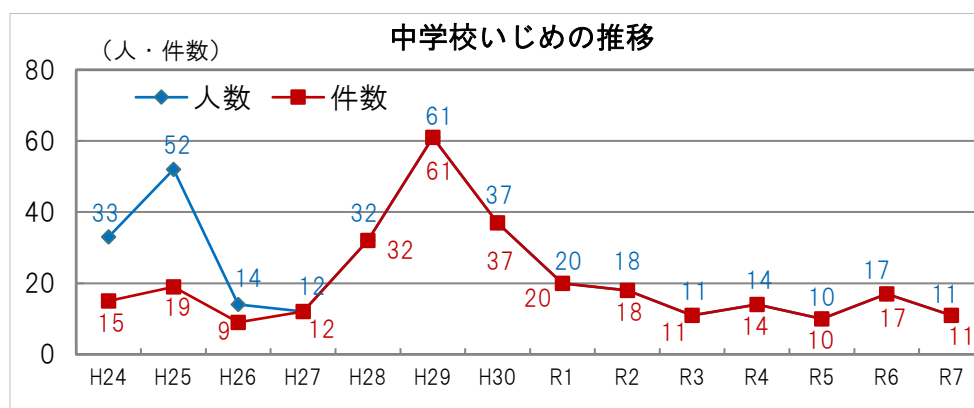
情報共有シートを活用し、
 情報の記録化
 情報の共有化
 組織的な対応
 }を進める。

○学校と教育委員会及び関係機関等との連携

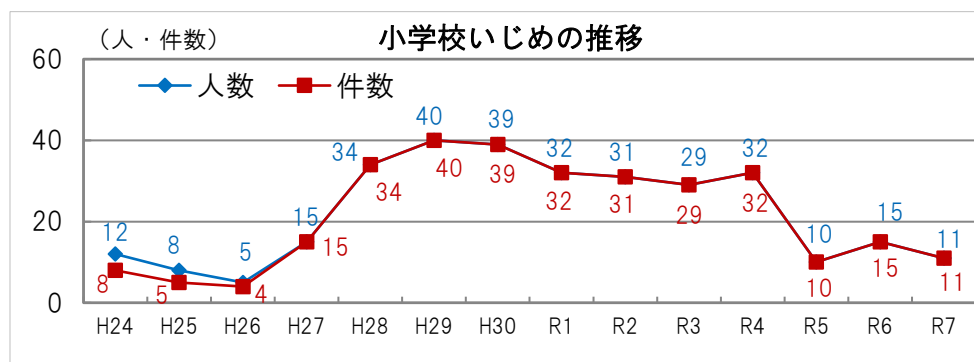
小野市いじめ等防止条例の趣旨にのっとり、条例に掲げられている事案が発生した場合、直ちに「小野市いじめ等防止条例に係る報告書」により、「学校」→「小野市教育委員会」→「市民安全部くらし安心グループ」へと情報が共有され、必要に応じて学校の対応を支援する。



(2) いじめ問題への対応数の推移



いじめの疑いがあるとして市教育委員会に報告し、対応した件数と延べ人数。未然防止、早期発見、早期対応及び関係機関との連携による対応を実施。



いじめの定義変更
H25.9.28

「小野市いじめ等
防止条例」施行
H20.4.1

7. 就学援助及び奨学金等の状況

(1) 就学援助費認定者数

令和8年3月31日現在

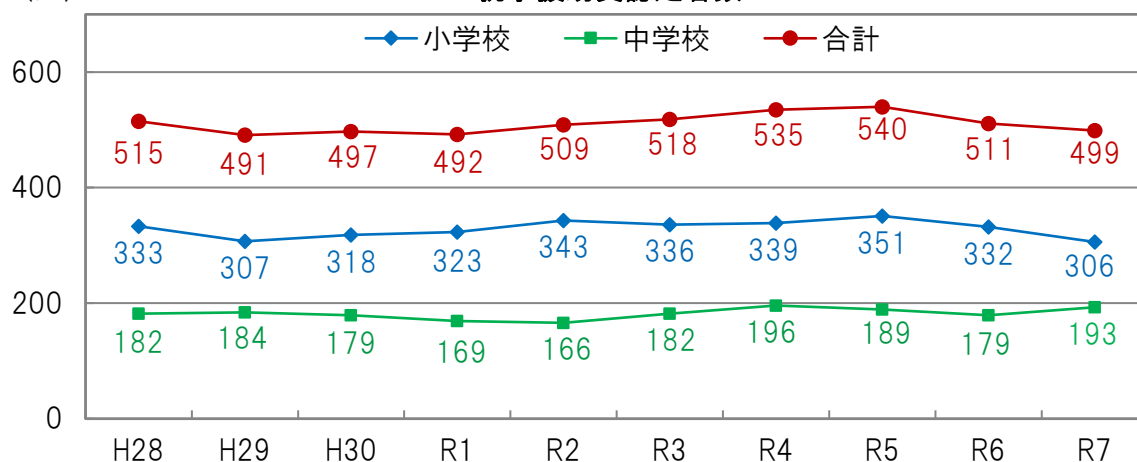
小学校及び中学校に就学する児童及び生徒の保護者に対し、教育に係る費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施に資する。

(人)

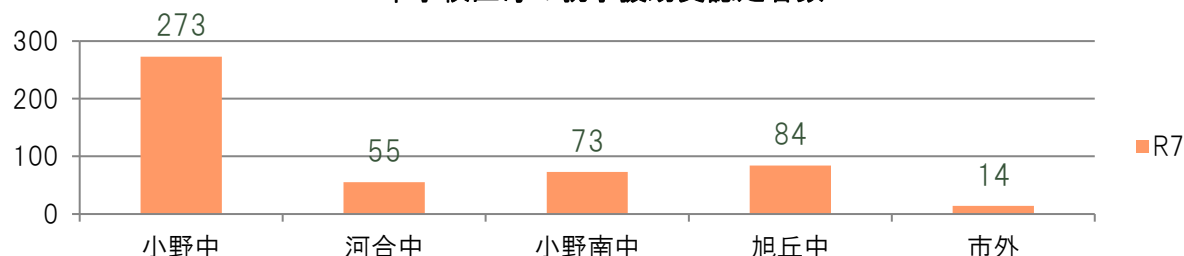
	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
小学校	333	307	318	323	343	336	339	351	332	306
中学校	182	184	179	169	166	182	196	189	179	193
合計	515	491	497	492	509	518	535	540	511	499

(人)

就学援助費認定者数



中学校区毎の就学援助費認定者数



(2) 勤労学生育成補助金

市内に在住する勤労学生の学用費を支援する。対象校は、小野工業高等学校定時制のみとする。

(実績) 支援生徒数：H27/13人、H28/13人、H29/10人

支援内容：各年1人あたり年額1万円給付 ※H30年度より廃止

(3) 高校教育奨励金

市内に在住する高等学校、高等専門学校、及び特別支援学校高等部等の生徒に対し、学用費の一部を、一定の条件に基づき支援する。

(実績) 支援生徒数：H27/34人、H28/24人、H29/18人、H30/19人、R1/18人

支援内容：各年とも1人あたり月額7千円給付 ※R2年度より廃止

(4) 特別支援教育就学奨励費

市内の小・中学校の特別支援学級に就学する児童生徒に対し、学用費の一部を支援する。

(実績) 支援児童生徒数：H27/32人、H28/39人、H29/42人、H30/52人、R1/63人、R2/64人、R3/54人、R4/56人、R5/64人、R6/68人、R7/73人

支援内容：給食費及び学用品費等の給付

8. 教職員の状況

(1)教職員の配置状況

令和8年5月1日現在

(人)

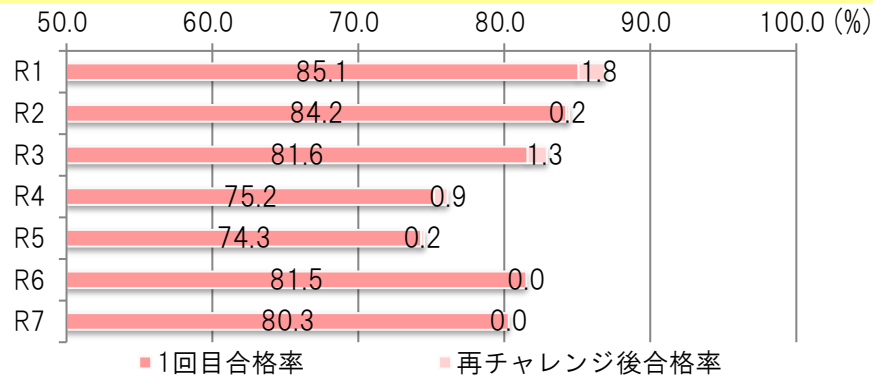
学校名		項目	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護	栄養	事務	本定臨	計	非常勤	S A	支援員	校務員	合計	
小学校	小野小	男	1	1	1	6				教1	10	3			1	14	
		女			3	14	1		1	教1	20	2	1	1		24	
		計	1	1	4	20	1		1	2	30	5	1	1	1	38	
	小野東小	男	1	1	1	11				教3	17	2				19	
		女			2	17	1			教3事1	24	3	2	1	1	31	
		計	1	1	3	28	1			7	41	5	2	1	1	50	
	河合小	男				6				教3	9	2			1	12	
		女	1	1	3	6	1		1	教1	14		1			15	
		計	1	1	3	12	1		1	4	23	2	1		1	27	
	来住小	男		1	2						3	1				4	
		女	1			6	1		1	教1	10		1		1	12	
		計	1	1	2	6	1		1	1	13	1	1		1	16	
	市場小	男	1	1	1	6			1	教3	13	1			1	15	
		女			1	9	1			教1	12		1	1		14	
		計	1	1	2	15	1		1	4	25	1	1	1	1	29	
	大部小	男	1			5					6				1	7	
		女		1	3	12	1		1		18	4	1		1	24	
		計	1	1	3	17	1		1		24	4	1	1	1	31	
	中番小	男		1	1	1					3	1			1	5	
		女	1		1	3		1	1	教3養1	11	1	1			13	
		計	1	1	2	4		1	1	4	14	2	1		1	18	
	下東条小	男	1		1	3					5				1	6	
		女		1	1	3	1			教1事1	8	2	1			11	
		計	1	1	2	6	1			2	13	2	1		1	17	
	合 計	男	5	5	7	38			1	10	66	10			1	5	82
		女	3	3	14	70	7	1	5	14	117	12	9	3	3		144
		計	8	8	21	108	7	1	6	24	183	22	9	4	8		226
中学校	小野中	男	1	1	2	17				教4	25		1		1	27	
		女			2	11			1	教2事1	17	1				18	
		計	1	1	4	28			1	7	42	1	1		1	45	
	河合中	男	1	1		5			1		8				1	9	
		女			1	4	1			教1	7	3				10	
		計	1	1	1	9	1		1	1	15	3			1	19	
	小野南中	男	1	1		8			1		11	2				13	
		女			3	7	1				11	2			1	14	
		計	1	1	3	15	1		1		22	4			1	27	
	旭丘中	男	1			12					13	2			1	16	
		女		1	2	9	1		1	教1栄1	16	2	1			19	
		計	1	1	2	21	1		1	2	29	4	1		1	35	
	合 計	男	4	3	2	42			2	4	57	4	1		3	65	
		女		1	8	31	3		2	6	51	8	1		1	61	
		計	4	4	10	73	3		4	10	108	12	2		4	126	
小野特別支援学校	男	1		2	6				教2	11				1	1	13	
	女		1	1	11	1	1	2	教4	21	1			3		25	
	計	1	1	3	17	1	1	2	6	32	1			4	1	38	
総合計	男	10	8	11	86			3	16	134	14	1	2	9		160	
	女	3	5	23	112	11	2	9	24	189	21	10	6	4		230	
	計	13	13	34	198	11	2	12	40	323	35	11	8	13		390	
幼稚園	園名	項目	園長	教諭	講師	校務	SA	支援員	合計	※在外・兵教大院派遣等（3名）を含む ※「SA」とはスクールアシスタントの略 ○河合中学校非常勤3名の内、2名は市費 ○校務員は各校園1名(小野東小学校以外は委託)							
	おの幼	男	1			1			2								
		女		5	1		1	1	8								
		計	1	5	1	1	1	1	10								

9. ハートフルチャレンジおの検定(H16～)

目的：小野市独自の小中一貫教育として小学校1年生から中学校9年生まで「おの検定」を実施し、基礎学力の向上、家庭学習の習慣化、チャレンジ精神の育成を目指す。

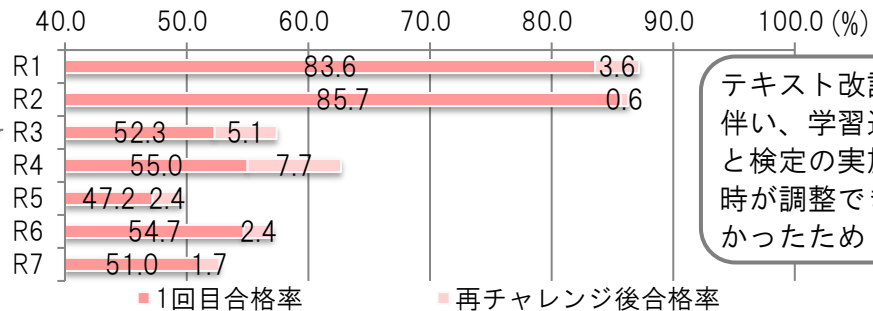
(1)検定結果

■ 漢字 8月実施 中学校7年



■ 英語 8月実施 中学校7年

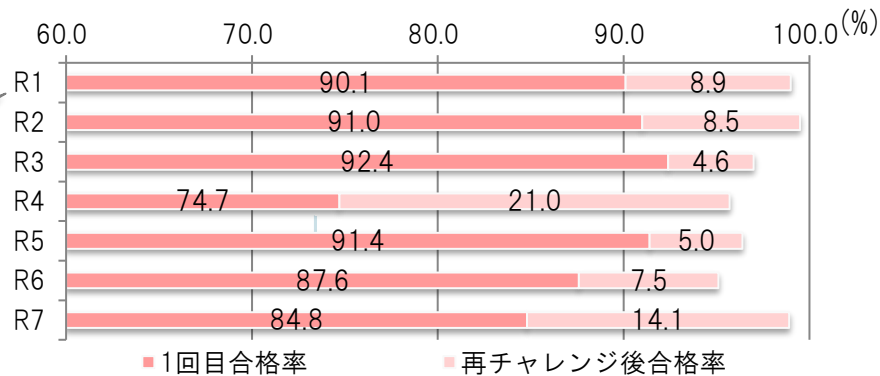
テキスト改訂



テキスト改訂に伴い、学習進度と検定の実施日時が調整できなかったため

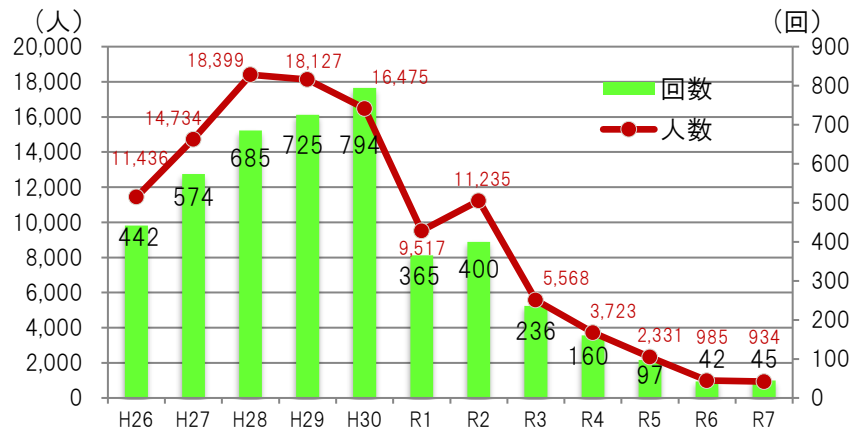
■ 計算 11月実施 小学校6年

テキスト改訂



(2)学習支援員の派遣回数

小野市の小学生・中学生に、基礎計算の力や基礎的な国語の力が十分身につけていることが明らかです。継続することで子どもたちにも指導者にも力がつきます。家庭学習の習慣化への啓発も大切です。川島教授談



(3)モジュール学習

「おの検定」を軸に脳を活性化させる計算・音読を中心とする学習タイムを実施

	実施学校数
小学校	8
中学校	4

(主な内容)

計算・漢字・音読・読書・視写・英単語・英文読解・そろばん

10. 脳科学と教育

脳科学と教育（川島隆太講演会）（平成16年度～）

目的：教育行政顧問である東北大学川島隆太教授の脳科学の知見を生かした教育の展開を進めるために、市民への直接のかかわりとして実施する。
※平成17年10月教育行政顧問就任

回	開催期日	対象	テーマ
1	H16.1.18	市内全教職員等	「読み・書き・計算が子どもの脳を育てる」
2	H18.3.4	市民	「脳を育て、夢をかなえる」
3	H18.12.19	小学4・5年	「脳の中で、何かが起きている」
4	H19.7.10	中学1・2年	「不思議！前頭前野の驚くべき働き」
5	H20.11.16	就学前の子をもつ保護者	「今 子育てに大切なこと」
6	H21.7.25	教職員・保育士	「脳を育て、夢をかなえる」
7	H22.11.6	就学前の子をもつ保護者	「今 子育てに必要なこと」
8	H23.11.2	小学5年	「夢と希望をかなえる脳科学」（体験型講演会）
9	～ 省略 ～		「夢と希望をかなえる脳科学2～15」（体験型講演会）
23	R8.10.29(予定)	小学5年・保護者等	「夢と希望をかなえる脳科学16」（体験型講演会）

第22回 体験型講演会（R7.11.6） から 発信

○「夢と希望をかなえる脳科学15」（東北大学 川島隆太教授）

- ・人間だけが特別大きい「前頭前野」 ～みなさんの将来の夢をかなえるための場所～
「考える力」「がまんする力」「仲良くする力」「がんばる力」「ものを覚える力」「学ぶ力」
- ・「前頭前野」をきたえるには 「音読」「読書」「書く（鉛筆をもって）」⇔「ゲーム」「YouTube視聴」
- ・「前頭前野」を育むために 「早寝・早起き」、バランスのよい食事、コミュニケーション
- ◆光トポグラフィー 実証実験 児童代表が実際に光トポグラフィーをつけて体験
「おの検定スピード計算」「おの検定漢字」「音読」「友だちに絵の内容を伝える（コミュニケーション）」
「初！言葉の意味調べ～辞書・Chromebook～」 日々の学びやコミュニケーションの大切さを実感
- ★スマホ・ケータイ・ゲーム・テレビは、1時間以内！

○「脳の不思議を見つめてみよう」（京都大学 中村克樹教授）

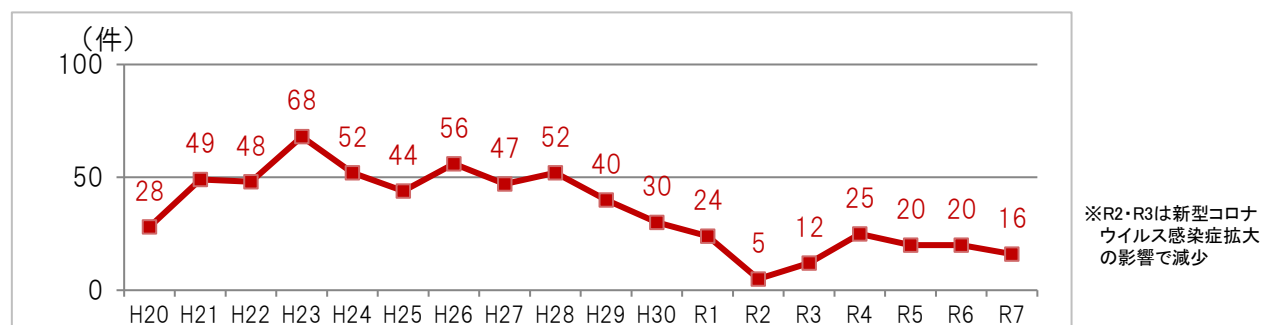
- ・霊長類の脳5種類の実物標本観察 ・脳の神経細胞の顕微鏡観察 ・錯視体験
- ・チンパンジーに挑戦！（短期記憶対決体験）

○「びっくり！わくわく★かがくおもちゃパラダイス」（かがく教育研究所 上橋智恵先生）

- ・世界一簡単なモーターづくり ・見てみよう！さわってみよう！モーターで動く手づくりおもちゃ

夢と希望の教育～脳科学と教育～（視察・講演）（平成17年度～）

目的：小野市が進める「夢と希望の教育～脳科学と教育～」を市外へ小野市の魅力を発信するとともに、さらなる充実に資する。



脳科学と教育（夢と希望をかなえる脳科学 Short Seminar）（平成29年度～）

目的：小野市教育行政顧問、東北大学川島隆太教授による「夢と希望をかなえる」ための90秒程度の講話を『YouTube 小野市チャンネル』にアップし、夢と希望をかなえるためのポイントを脳科学や心理学などの科学的なデータをもとに、分かりやすく子育て世代へ発信する。

視聴を通して、夢と希望をかなえる子育て・教育の一層の充実を図る。

※平成29年12月1日アップロード開始。

H29.12.1.～ 74本のShort SeminarをYouTubeで配信。



（Short Seminarテーマ例）

- 《前頭前野》□File1□心も育む前頭前野□File5□脳の発達の特徴
- 《コミュニケーション》□File2□ほめて認めて育む□File10□調理が脳を刺激する
- 《質のよい睡眠》□File13□睡眠と脳の発達□File17□睡眠リズムが大切
- 《バランスの良い食事》□File12□バランスのよい食事□File24□朝食でやる気を育てる
- 《メディア》□File7□スマホが学習効果を打ち消す□File19□長時間のテレビ視聴は、脳発達を阻害する
- 《活動》□File21□外遊びや運動が発達を促す□File25□読み聞かせはこころの脳を育てる

□□□□□※ほかにもポイントがいっぱい！□新しいセミナーも順次公開していきます。

回	カテゴリ	内容	回	カテゴリ	内容	回	カテゴリ	内容
1	脳	はたらき	26	コミュニケーション	家族とのコミュニケーション	51	活動	読み聞かせ2
2	コミュニケーション	笑顔・ほめる	27	メディア	集中	52	メディア	スマホ習慣見直し
3	メディア	スマホ	28	食	主食の質	53	脳トレ	記憶のコツ1
4	食	バランス	29	活動	読書	54	前頭前野	発想力を伸ばす
5	脳	発達	30	コミュニケーション	親子遊び	55	活動	読み聞かせ3
6	コミュニケーション	顔を見て	31	メディア	紙と鉛筆	56	メディア	緊急避難基地
7	メディア	スマホ使用時間	32	食	朝食と学ぶ意欲	57	脳トレ	記憶のコツ2
8	食	朝食の質	33	活動	書いて覚える	58	活動	将来への意欲
9	睡眠	睡眠と脳	34	コミュニケーション	自己肯定感	59	活動	読み聞かせ4
10	コミュニケーション	親子で調理	35	メディア	スマホ 集中力	60	脳トレ	読書習慣
11	メディア	LINE	36	食	食と大学（夢）	61	脳トレ	記憶のコツ3
12	食	朝食習慣	37	脳	中村教授・特別	62	活動	学習習慣
13	睡眠	睡眠と学力・体力	38	活動	計算	63	活動	音読1
14	調理	おやつづくり	39	コミュニケーション	英語でコミュニケーション	64	メディア	ITは活動を抑制
15	メディア	制御と変化	40	メディア	メディア漬け回避	65	前頭前野	Seminarに寄せて
16	食	習慣化と変化	41	食	食と年収	66	メディア	スマホ使用1時間
17	睡眠	睡眠リズム	42	睡眠	適度な睡眠時間	67	メディア	脳発達の抑制
18	コミュニケーション	自己肯定感	43	活動	楽器演奏	68	活動	読書で創造性
19	メディア	テレビ長時間視聴	44	メディア	スマホ習慣見直し	69	メディア	デジタル使用
20	食	理想の朝ごはん	45	脳トレ	集中力	70	コミュニケーション	対面
21	活動	外遊び	46	前頭前野	動機付け	71	メディア	学習のアプリ使用
22	コミュニケーション	お手伝い	47	活動	そろばん	72	活動	音読2
23	メディア	勉強中のスマホ	48	メディア	電子辞書と紙辞書	73	メディア	幼児期のスマホ使用
24	食	朝食でやる気	49	脳トレ	緊張	74	コミュニケーション	家族の会話
25	活動	読み聞かせ	50	前頭前野	好奇心			

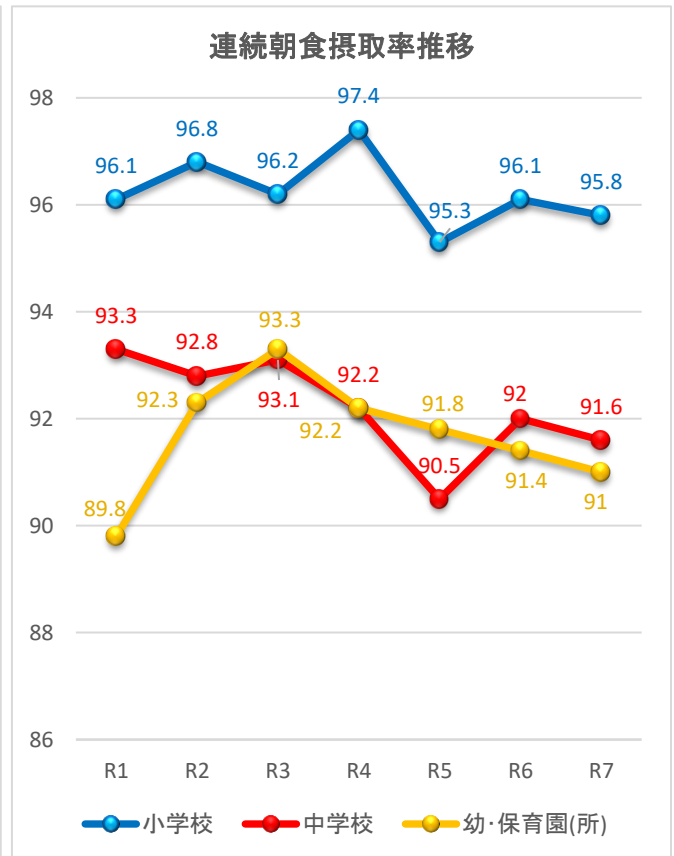
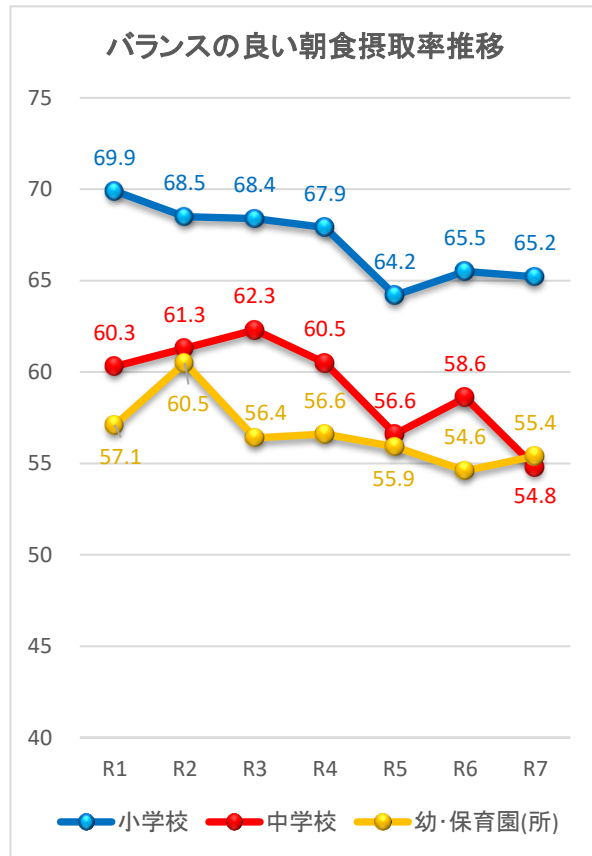
経緯と視聴状況

	動画配信数	チャンネル登録者数	視聴回数	備考
平成29年度	16	119	10,872	12月1日配信開始
平成30年度	65	199	33,444	当初65本の配信完了
令和元年度	67	268	41,270	特別番組の追加配信
令和2年度	67	345	46,775	
令和3年度	67	394	53,289	
令和4年度	70	458	57,118	3本の追加配信
令和5年度	70	535	63,250	
令和6年度	74	628	69,493	4本の追加配信
令和7年度	74	628	74,318	



令和7年度「ひまわりカード」活用による朝食摂取調査結果（年間2回）

	調査人数 (人)	連続朝食摂取率		バランスの良い朝食摂取率		米飯朝食摂取率	
		摂取数 (人)	摂取率 (%)	摂取数 (人)	摂取率 (%)	摂取数 (人)	摂取率 (%)
小学校	4,260	4,083	95.8%	2,779	65.2%	2,451	57.5%
中学校	2,331	2,136	91.6%	1,278	54.8%	1,260	54.1%
幼稚園	51	50	98.0%	34	66.7%	34	66.7%
保育園・所（14施設）	1,176	1,067	90.7%	646	54.9%	546	46.4%
幼・保育園(所)計	1,227	1,117	91.0%	680	55.4%	580	47.3%



【ひまわりカード】
幼・保・小学生用

ひまわりカード

1月19日(月)～1月23日(金)

① 学校・幼稚園
② 保育所・園
③ 特別支援学校

年 組 番

名前

①

②

中学生用

ひまわり カード

(中学校・特別支援学校
1月19日(月)
～1月23日(金)
年 組 番

朝食をチェック!		19日	20日	21日	22日	23日	〇の 合計数
摂取した食品群に〇を入れよう!		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
示 食の組織 を作る	たんばく質	1卵	2卵	3卵	4卵	5卵	
	無糖質	1穀類	2穀類	3穀類	4穀類	5穀類	
保 体の骨子 を整える	カルシウム	1乳類	2乳類	3乳類	4乳類	5乳類	
	ビタミンC	1緑黄色野菜等	2緑黄色野菜等	3緑黄色野菜等	4緑黄色野菜等	5緑黄色野菜等	
養 エネルギー とする	炭水化物	1穀類	2穀類	3穀類	4穀類	5穀類	
	脂質	1動物性	2動物性	3動物性	4動物性	5動物性	
		5植物性	6植物性	7植物性	8植物性	9植物性	
		10植物性	11植物性	12植物性	13植物性	14植物性	
		15植物性	16植物性	17植物性	18植物性	19植物性	
		20植物性	21植物性	22植物性	23植物性	24植物性	
		25植物性	26植物性	27植物性	28植物性	29植物性	

バランスの良い朝食がとれら〇を入れます!
 1) 示した食の組織、保、養、食の組織、保、養の
 それぞれの欄に1つ以上〇に入っているものをいう。

朝食にご飯を食べた日は〇を入れますよう!
 23時までには就寝した日は〇を入れますよう!

食生活を取り巻く你的感想

お家の方の感想

啓発チラシ

[illegible]

12. 学校給食の状況

(1)学校給食の状況

学校給食は安全安心を基本に、衛生的で栄養のバランスがとれた食事を提供し、児童及び生徒の心身の発達に資する。特に、家庭において摂取しにくく、成長期の児童及び生徒に必要なタンパク質・カルシウム・鉄・ビタミン類の確保に努め、給食を通して家庭への食生活の啓発に努める。



年度	給食日数	給食延食数	1日平均食数	給食費（月額）（円）		1食当り単価（円）
				小学校	中学校	
R3	190	794,976	4,184	4,200	4,540	255
R4	191	771,231	4,038	4,200	4,540	256
R5	190	754,250	3,970	4,200	4,540	278
R6	188	723,665	3,849	4,780	4,940	283
R7	190	707,108	3,722	4,780	4,940	310

(2)給食費の滞納状況

現年度分収納状況[年度別]

令和8年3月31日現在

項目	R2	R3	R4	R5	R6	R7
給食日数(日)	179	190	191	190	188	190
給食費調定額(千円)	177,349	196,960	190,060	182,745	209,285	205,550
給食費納付額(千円)	176,578	196,361	189,298	182,083	208,366	204,554
未納額(円)	771,020	599,260	762,140	661,593	919,220	995,910
現年度徴収率	99.57%	99.70%	99.60%	99.64%	99.56%	99.52%

過年度分滞納状況[年度別内訳]

令和8年3月31日現在

項目	R2以前	R3	R4	R5	R6	計
滞納額(円)	694,705	91,100	66,220	89,753	420,760	1,362,538
滞納世帯数(世帯)	11	5	3	6	14	39
滞納人数(人)	12	6	4	7	19	48

現年度分の徴収率は、例年99.5%～99.7%台で推移している。令和7年度の徴収率は、99.52%であった。令和6年度以前の過年度分は、前年度滞納額より約26.4%増加した。

13. 16か年教育推進事業

就学前教育（平成17年度～）

目的：「脳科学と教育」を基盤に16か年教育システムを構築し、子育てのポイントを市内の保育園・幼稚園を訪問し30分程度のプレゼンテーションにより啓発を行い、家庭教育の充実に資する。

（令和7年度実績）

子育て教室・保育園（所）・こども園（人）			
No	月 日	保育園（所）	参加者
1	5月16日	みやま保育所	21
2	6月12日	光明保育所	9
3	6月14日	下東条中央保育園	22
4	6月21日	白百合こども園	55
5	7月3日	来住保育所	28
6	7月5日	亀鶴こども園	33
7	9月11日	北辰こども園	21
8	11月7日	わか松・小野東幼稚園	25
9	11月19日	市場こども園	32
10	11月28日	小野こども園 ※インフルエンザ蔓延のため	中止
11	12月19日	中央こども園	11
12	12月20日	小野ひまわりこども園	27
13	1月27日	粟生こども園	26
14	2月6日	育ヶ丘保育園	18
計			328

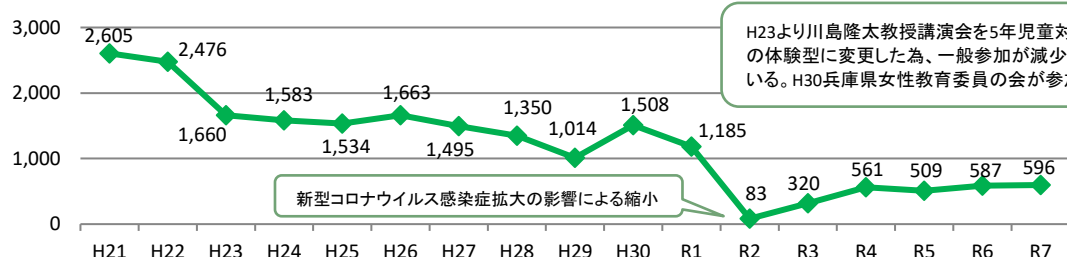
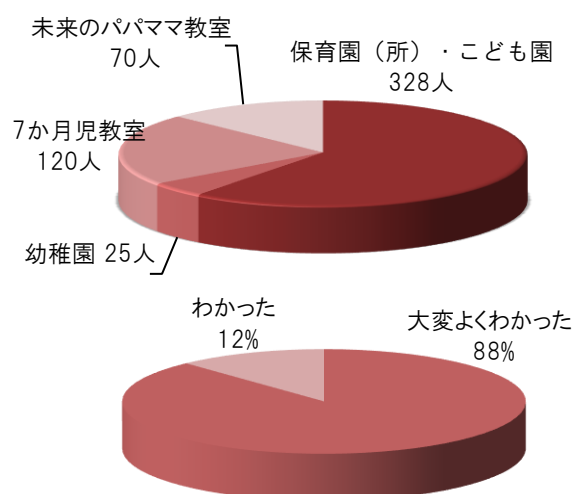
幼保指導者研修会		
1	子どもの生きる力を育む「脳トレ遊び」（実践編）	25

7か月児教室（人）			未来のパパママ教室(人)		
No	月 日	参加者	No	月 日	参加者
1	4月22日(火)	8	1	5月21日(水)	14
2	5月27日(火)	11	2	7月17日(木)	10
3	6月24日(火)	11	3	9月17日(水)	10
4	7月22日(火)	9	4	11月19日(水)	15
5	8月26日(火)	16	5	1月21日(水)	10
6	9月30日(火)	6	6	3月18日(水)	11
7	10月28日(火)	10			
8	11月25日(火)	7			
9	12月23日(火)	9			
10	1月27日(火)	7			
11	2月24日(火)	16			
12	3月24日(火)	10			
計		120	計		70

子育て教室・幼稚園（人）			
No	月 日	幼稚園	参加者
1	7月5日	わか松・小野東幼稚園	25
計			25

就学前教育参加者合計（人）		
H21	2,605	（川島隆太講演会含む）
H22	2,476	（川島隆太講演会・指導者研含む）
H23	1,660	（川島隆太講演会は児童対象）
H24	1,583	（川島隆太講演会は児童対象）
H25	1,534	（川島隆太講演会は児童対象）
H26	1,663	（川島隆太講演会は児童対象）
H27	1,495	（川島隆太講演会は児童対象）
H28	1,350	（川島隆太講演会は児童対象）
H29	1,014	（川島隆太講演会は児童対象）
H30	1,508	（川島隆太講演会は児童対象）
R1	1,185	（川島隆太講演会は児童対象）
R2～R3	R2(83)R3(320)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
R4	561	（川島隆太講演会は児童対象）
R5	509	（川島隆太講演会は児童対象）
R6	587	（川島隆太講演会は児童対象）
R7	596	（川島隆太講演会は児童対象）

子育て教室参加者数と感想



(1)小中一貫教育の推進（平成28年度～）

目的：小中一貫による9か年を通した児童生徒の育成を行うとともに、円滑な接続により、児童生徒が安心して学習できるようにし、学習指導・生徒指導の充実に資する。
平成16年度～小中連携教育を推進。

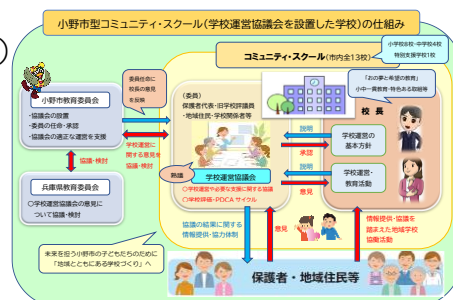
特色：4中学校区がそれぞれの実態に応じて実践研究し、その成果を市内で交流する。
脳科学理論に基づく脳の発達に対応した研究を進める。

「小学校高学年教科担任制」学級担任のよさを活かしながら、教科担任制を段階的に導入。
「小中連携教育」授業交流、行事交流（児童生徒交流）、合同研究（教師交流）、地域発信等を実施。令和7年度より、コミュニティ・スクールを導入し、『地域とともにある学校』を推進。

■あしあと

取組の概要

2003(H15)～	河合プロジェクト 委員会設置（11月）～H16年度より文部科学省事業開始
2005(H17)	市内全中学校区で小中連携事業を開始
2008(H20)	県小中連携フロンティア事業（市内4中学校区で展開）
2009(H21)	河合小中ふれ愛の日（中学校登校）開始 河合中校区 不登校ゼロ
2010(H22)	県兵庫型教科担任制（小野市では全小学校一斉実施）
2015(H27)	河合小中施設併用型5・4制小中一貫スタート
2016(H28)	市内全校区で小中一貫教育校スタート 小学校高学年で『定期テスト』スタート
2025(R7)	市内全13校でコミュニティ・スクール（学校運営協議会）を導入



★校務支援システムの導入と情報の水平展開★（平成28年度～）

2016(H28)	校務支援システム導入（校務用PCの更新とグループウェアの稼働）
2017(H29)	出席管理、通知票、指導要録等基本機能の稼働
2018(H30)	道徳の教科化に伴う小学校帳票の更新・稼働 小野市オリジナル情報共有シートの試験運用
2019(R1)	情報共有シートの運用開始 小中一貫情報共有システムの構築 道徳の教科化に伴う中学校帳票の更新・稼働
2020(R2)	新学習指導要領全面実施に伴う小学校指導要録・通知票帳票の更新
2021(R3)	新学習指導要領全面実施に伴う中学校指導要録・通知票帳票の更新
2022(R4)	保健管理システムの試験運用



(2)特色ある教育（平成16年度～）

■1 学力向上・ICT教育推進

目的：小野市の児童生徒の小野市型学力向上をめざした授業改革を推進する。

取組の概要

H20	小野市型学力向上へ	ICT教育による授業改革へ向けた重点研修の開始（7講座・3年間）
H21	小野市型学力向上へ	ICT機器の配置（プロジェクター・書画カメラ・ノートPC）開始(3年間)
H22	小野市型学力向上へ	ICT教育による授業改革へ向けた重点研修の終了→担当者会主催研修へ
H23	ICT機器の191セット配置完了、小野市型学力向上へ向けた授業改革推進へ移行	
H24	小野市型学力向上へ	管外視察を含めて児童生徒主体で「生きる力」を育む授業改革を協議
H25	小野市型学力向上へ	自主研究発表を含めて児童生徒主体で「生きる力」を育む授業改革を推進
H26	小野市型学力向上へ	小中一貫教育・学力向上に取り組む先進校視察と授業改革をさらなる推進
R2	小野市型GIGAスクール構想へ向けたICT機器の整備と事前研修	
R3～	小野市型GIGAスクール構想へ向けたICT機器を活用した授業改革（学力向上推進委員会）	学級閉鎖時オンライン授業実施、小野市型GIGAスクールプロジェクト270事例収集
R4	小野市型学力向上へ	小野市型GIGAスクールプロジェクト246事例収集
R5	小野市型学力向上へ	小野市型GIGAスクールプロジェクト242事例収集

■ 2 理数教育の充実

目的：小中一貫して、「理科教育」を充実し、科学技術立国を生き抜く力を育む。

取組の概要

- H16 小学校理科実験実技講習（4講座）の開始
- H17 サイエンスゾーンによる理科出前授業
- H18 小野南中学校 科学技術分野の文部科学大臣賞を受賞
- H21 小中連携して、中学校教員をリーダーとする1講座を含む教職員研修を開始
- H22 兵庫教育大学連携事業「サイエンス祭」を開催（3か年事業、H25以降も継続実施）
- H25 小野南中学校 科学技術分野の文部科学大臣賞（創意工夫育成学校賞）を受賞（H18・21に続いて3回目）
- H27 河合中校区 理数探究科創設（外部講師を活用した授業の実施）
- H29 河合中学校 数学・理科甲子園ジュニア 県大会 優勝 全国大会出場
- R4 兵庫教育大学連携事業「サイエンス祭」を3年ぶり開催（R2～R3までコロナ禍で中止）
- R7 旭丘中学校 数学・理科甲子園ジュニア 県大会 第4位

■ 3 外国語教育の充実

目的：小中一貫して、「英語教育」を充実し、国際社会で活躍できる力を育む。

取組の概要

- H16 小中連携英語活動の実践研究の開始
- H17 小学校1・2年月1回、3年以上は週1回の英語活動実施
- H18 JETプログラムにより、全小学校に5名のALTを配置（夏に来日。2学期より）
- H23 小学校新学習指導要領により、小学校高学年（5・6年）外国語活動の本格実施
- H24 「おの検定」に「中学校英語検定」が加わる
- H26 小中教員の外国語教育リーダー研修の開始（県）
- H27 小中教員の外国語教育リーダー研修への派遣（国）
- H30 小学校英語専科教員の配置（モデル校区 1校区）
- R1 小学校英語専科教諭による外国語教育。5・6年の専科制の実施（全小学校）
- R3 JETプログラムにより、全小中学校に9名のALTを配置（コロナ禍で3学期より）
- R4 英語検定（日本英語検定協会）の1次試験実施（市内会場）

■ 4 特別支援教育の推進

目的：障害のある児童生徒の教育的ニーズに応じた特別支援教育を充実させる。

取組の概要

- H18 特別支援教育推進委員会の設置。特別支援教育コーディネーターの指名。スクールアシスタント配置事業
- H19 特別支援教育校内支援体制の構築
- H20 発達障害啓発リーフレットの作成。個別の指導計画・支援計画の作成。巡回教育相談の開始
- H21 特別支援教育コーディネーターネットワーク会議の開催。学校生活支援教員の配置
- H22 特別支援教育授業研究会の実施。就学のための連携会議開催
- H23 特別支援教育コーディネーター研修会の開催。ユニバーサルデザインの授業づくり研究を開始
- H24 小学校重点校におけるユニバーサルデザインの授業づくり研究。就学のための保幼小連携会議開催
小野特別支援学校にタブレット端末5台配置。タブレット端末を活用した学習支援の研究を開始
「魔法のじゅうたんプロジェクト」（東京大学・ソフトバンク）協力校に2校採択され研究を推進
講演会、タブレット端末活用授業研究会3回実施。校区别活用研修会8回実施。実践事例集の作成
- H25 小野市発達支援室との連携。兵庫教育大学院特別支援教育モデル研究開発室との連携
小野特別支援学校にタブレット端末10台配置。県立特別支援教育センター実技研修を実施
「魔法のランププロジェクト」（東京大学・ソフトバンク）継続協力校に2校採択され研究を推進
- H27 早期からの教育相談・支援体制構築事業開始
- H28.29 『発達障害の可能性のある児童生徒に対する支援事業』指定。文部科学省発表
- H30 切れ目ない教育支援体制整備充実事業開始
- R1.2 トライアングル・プロジェクト（家庭と教育と福祉の連携）事業

14. 幼稚園、小・中・特別支援学校 施設一覧

項目 学校名	建物名	建設年度	構造・階数	床面積	普通 教室	特別 教室	耐震対応 ・長寿命化 実施年度	プール 設置年度	敷地面積
小野東幼稚園	園舎	S43,52	S-1	512	2			簡易 プール	2,725
	遊戯室	S43	S-1	130					
	その他	S55,H15	S-1	50					
	計			692					
小野小学校	校舎	S62,R6	R-3	4,677	20	14		S45	23,527
	体育館	S63	R-1	1,033					
	その他	S45,63	S-1	112					
	計			5,822					
小野東小学校	校舎	S49,50,55,H25	S-3,R-3	6,716	26	16	H25	S50	28,824
	体育館	H25	R-2	1,251					
	その他	S50,H26	S-1,R-1	199					
	計			8,166					
河合小学校	校舎	H11	R-3	4,554	13	12		S43	17,057
	体育館	H12	R-2	1,017					
	その他	H11,13	S-1,R-1	206					
	計			5,777					
来住小学校	校舎	H14	R-2	3,715	8	7		S45	20,172
	体育館	S63	R-1	778					
	その他	S44,H14	S-1,R-1	202					
	計			4,695					
市場小学校	校舎	S37,52,60	R-3	3,732	15	11	H21	S44	26,844
	体育館	S40	R-2	595			H21		
	その他	S40,43,63,H21	S-1,W-1	269					
	計			4,596					
大部小学校	校舎	S44,H4	R-3	3,826	15	8	H21	S46	18,565
	体育館	S45	S-2	575			H22		
	その他	S46,57,H13,19	S-1,R-1	98					
	計			4,499					
中番小学校	校舎	H7	R-3	2,652	8	6		S44	15,647
	体育館	H8	R-2	912					
	その他	H8	S-1	106					
	計			3,670					
下東条小学校	校舎	H6,14	R-3	3,378	8	10		S44	15,222
	体育館	H7	R-2	1,119					
	その他	H6,8	S-1	116					
	計			4,613					
小野中学校	校舎	S57,H22	R-5	7,356	19	28		H22	30,157
	体育館	H22	R-2	1,456					
	格技場	S58	R-2	486					
	その他	S58,H22,23	S-1,R-2	476					
河合中学校	校舎	S45,46,H7	R-3	3,859	8	16	H20	S47	34,399
	体育館	S47	S-2	1,145			H20		
	格技場	S63	S-1	423					
	その他	S45,47	S-1	334			H20		
小野南中学校	校舎	S54,59,R3	S-3,R-3	4,953	10	20	R3	S57	30,581
	体育館	S55	S-2	1,097			R4		
	格技場	S55	R-1	438			R4		
	その他	S54,56,63	S-1,R-1	346					
旭丘中学校	校舎	S42,43,H1,R6	S-1,R-3	4,911	12	16	R6	S45	40,596
	体育館	S43	R-2	852			H20		
	格技場	S62	S-1	400					
	その他	S45,46,58	S-1	273					
小野特別支援学校	校舎	S58,59,H13	S-1	1,705	10	5		S59	17,324
	体育館	H20	S-1	615					
	その他	S58,59,H4	S-1	161					
	計			2,481					

【構造】 S：鉄骨造、R：鉄筋コンクリート造、W：木造

参考：令和7年度施設台帳

15. 学校施設整備事業（平成19年度～令和9年度）

安全安心な学校環境を維持するために、学校施設の耐震補強、大規模改造及び増改築工事を計画的に実施する。

学校名 建築年度	事業名	事業概要		工事費 (億円)	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
旭丘中学校 S42～	耐震補強	校舎2棟 RC-3F 体育館 RC・S-2F	実績	1.58	→ (設計)																				
	大規模改修	技術科教室棟 S-1F	実績	0.22	→ (設計・工事)																				
小野南中学校 S54～	耐震補強	校舎4棟 RC-3F 体育館・格技場 RC・S-3F	実績	1.24	→ (設計) (工事)																				
河合中学校 S45～	耐震補強	校舎2棟 RC-3F 体育館 RC・S-2F	実績	0.91	→ (設計)																				
市場小学校 S37～	耐震補強	校舎1棟 RC-2F 体育館 RC・S-2F	実績	2.04	→ (設計) (工事)																				
	大規模改修	校舎2棟 RC-2F 体育館 RC・S-2F	実績	0.48	→ (設計) (工事)																				
大部小学校 S44～	耐震補強	校舎1棟 RC-3F 体育館 RC・S-2F	実績	0.53	→ (設計) (工事)																				
特別支援学校 S58～	体育館増築	体育館新築 S-1F 渡廊下増築	実績	1.34	→ (設計) (工事)																				
小野中学校 S29～	校舎改築	用地買収 1,319㎡ 校舎改築 RC-5F 体育館改築 RC・S-2F	実績	14.50			→ (設計) (工事)																		
小野東小学校 S49～	校舎耐震改修 体育館改築 運動場整備	校舎4棟 RC-3F 体育館改築 RC・S-2F	実績	14.82					→ (設計) (工事)																
給食センター S42～	共同調理場 (改築)	共同調理場 S-2F	実績	12.52									→ (設計) (工事)												
小野南中学校 S54～	校舎長寿命化	校舎5棟 RC-3F	実績	10.95													→ (設計) (工事)								
	体育館長寿命化	体育館 S-2F	実績	3.69													→ (設計) (工事)								
旭丘中学校 S42～	校舎長寿命化	校舎2棟 RC-3F	実績	12.77															→ (設計) (工事)						
	体育館 (改築)	体育館 R-2F	計画	7.58																	→ (設計) (工事)				
わか松・小野東幼稚園 S43～	新幼稚園整備	園舎約1,000㎡	実績	5.16																	→ (耐震診断・設計) (工事)				
河合中学校 S45～	校舎長寿命化	校舎2棟 RC-3F	計画	14.00																			→ (設計) (工事)		

16. 新幼稚園整備事業

新幼稚園整備事業

目的：人口減少に伴い園児が減少している中、市民ニーズに対応し時代に即応した効率的な幼稚園運営を実施するため、わか松幼稚園と小野東幼稚園を統合再編した新たな幼稚園「おの幼稚園」を整備する。

令和8年4月に開園する「おの幼稚園」では、小野市教育行政顧問である東北大学川島隆太教授の『脳科学理論』に基づいた“幼児教育の実践”の場として、隣接する小野小学校との連携（幼小連携）や親子の愛着形成を図る取り組みを強化するとともに、魅力ある屋外教育環境を整備する。

新幼稚園の建築概要

- ・敷地面積：4,608㎡
- ・延床面積：1,096㎡
- ・階 層：1階

総事業費

5億1,590万円



新たな幼稚園5つのポイント

1. 夢と希望の教育の推進
小野市が進める「夢と希望の教育（脳科学と教育）」を具現化するモデル園として、いのちの誕生から義務教育修了までの「16か年教育」の重要な時期にあたる「幼児期」の教育を、保護者とともに推進する。
2. 少人数指導の実施
一人一人の幼児にきめ細やかな幼児教育を行うため、少人数指導を推進する。
3. 3歳児教育の実施
少子化などの影響により、身近での同世代との交流機会が減少する中、3歳児からの社会性育成に取り組む。
4. 一時預かり保育の実施
核家族化などの社会の変化に対応し、一時的な預かり保育のニーズに対応する。
5. 園児受入れは市内全域
小野小学校に隣接するが、市内全域から募集し、市民の幼稚園教育のニーズに応える。

これまでの取組

- R4 新幼稚園の整備に向けて基本設計・実施設計に着手
- R5 新幼稚園基本計画の公表・意見募集
新幼稚園の園名「小野市立おの幼稚園」の決定
公募によりおの幼稚園の園章を決定
小野市立幼稚園設置に関する条例の一部改正（わか松幼稚園の住所変更及びおの幼稚園の新設）
- R6 わか松幼稚園の移転（小野東幼稚園と合同保育）
預かり保育（試行）の開始
新幼稚園整備工事請負契約の締結・工事着手
園服及び通園カバンの決定
新幼稚園整備工事起工式の開催
- R7 完全給食（週5日提供）の実施
新幼稚園整備工事完成
- R8 「小野市立おの幼稚園」竣工式・内覧会の開催
開園式の開催



17. 児童生徒の体力の状況

令和7年度 全国体力・運動能力テスト結果（市内全5年生・8年生）

平均値の比較

- ◎ 本市が全国平均値及び兵庫県平均値に比し優れているもの
- 本市が全国平均値及び兵庫県平均値に比しどちらか一方より優れているもの
- △ 本市が全国平均値及び兵庫県平均値に比し劣っているもの

			男 子		女 子	
			5年生	8年生	5年生	8年生
握 力	kg	市	16.30	29.55	16.36	23.41
		県	15.39	28.00	15.11	22.71
		国	15.96	28.95	15.61	23.15
		比較	◎	◎	◎	◎
上体起こし	回	市	18.32	25.32	17.22	19.78
		県	18.65	25.33	17.47	20.82
		国	19.46	26.09	18.36	21.70
		比較	△	△	△	△
長座体前屈	cm	市	31.39	40.83	36.25	41.29
		県	32.18	41.87	36.55	44.82
		国	33.88	45.12	38.15	46.99
		比較	△	△	△	△
反復横とび	回	市	41.53	49.84	38.01	44.28
		県	39.90	50.55	37.54	45.19
		国	40.89	51.64	38.70	45.74
		比較	◎	△	○	△
中学生(秒) 1500m(男子) 1000m(女子) 小学生(回) 20mシャトルラン	秒 回	市	51.12	392.90	40.91	301.63
		県	47.40	405.74	35.37	306.74
		国	47.94	409.25	36.85	309.66
		比較	◎	◎	◎	◎
50m走	秒	市	9.48	7.88	9.79	9.08
		県	9.45	8.05	9.82	9.04
		国	9.46	8.00	9.77	8.97
		比較	△	◎	○	△
立ち幅とび	cm	市	152.67	195.29	142.33	161.54
		県	151.56	193.83	142.15	164.95
		国	150.93	197.51	142.34	166.44
		比較	◎	○	○	△
中学生 ハンドボール投げ 小学生 ソフトボール投げ	m	市	22.59	19.94	14.05	11.80
		県	21.09	19.74	12.68	11.71
		国	21.06	20.74	13.11	12.43
		比較	◎	○	◎	○

【考察】

- 握力・持久走（シャトルラン）の2種目において、小中学生（男女）ともに、県・全国を上回っている。
- 上体起こし・長座体前屈の2種目において、小中学生（男女）ともに県・全国を下回っている。
- 小学生男子は、全8種目中5種目において、県・全国を上回っている。
- 中学生女子は、全8種目中5種目において、県・全国を下回っている。

【今後の取組】

- 調査結果を踏まえた授業の工夫・改善や日常生活における体力向上の取組の推進
- おの体力検定（なわとび・水泳・体力）の目標設定や、部活動による体力向上の取組

18. ハートフルチャレンジおの体力検定結果

令和7年度 ハートフルチャレンジおの体力検定（小学生）調査結果

■ 水泳検定結果

	R6		R7	
	目標(級)	結果(級)	目標(級)	結果(級)
1年生	11	11.5	11	11.3
2年生	10	10.5	10	10.0
3年生	7	8.3	7	8.4
4年生	5	6.8	5	6.1
5年生	3	5.4	3	5.3
6年生	2	4.2	2	4.3
平均	6.3	7.8	6.3	7.6

ハートフルチャレンジおの体力検定 水泳検定カード				
名前()				
級	種目	目標	実測学年	確認印
15	肩まで水につかる	5秒間	1年生	
14	水に顔をつける	5秒間	1年生	
13	顔まで水の中に入る	5秒間	1年生	
12	ふしうきができる	7秒間	2年生	
11	けのびができる	3m	2年生	
10	けのびからばた足	10m	2年生	
9	面かぶりクロール	10m	3年生	
8	ポビングジャンプができる	12.5m	3年生	
7	クロール(息つきあり)	12.5m	4年生	
6	クロール(息つきあり)	25m	4年生	
5	クロール	25m	5年生	
	平泳ぎ(おひざでも可)	12.5m	5年生	
4	クロール	25m	5年生	
	平泳ぎ	12.5m	5年生	
3	クロール	25m	6年生	
	平泳ぎ	25m	6年生	
2	クロール	50m	6年生	
	平泳ぎ	50m	6年生	
1	クロール	100m	6年生	
	平泳ぎ	100m	6年生	

学年到達目標を★で表しています。

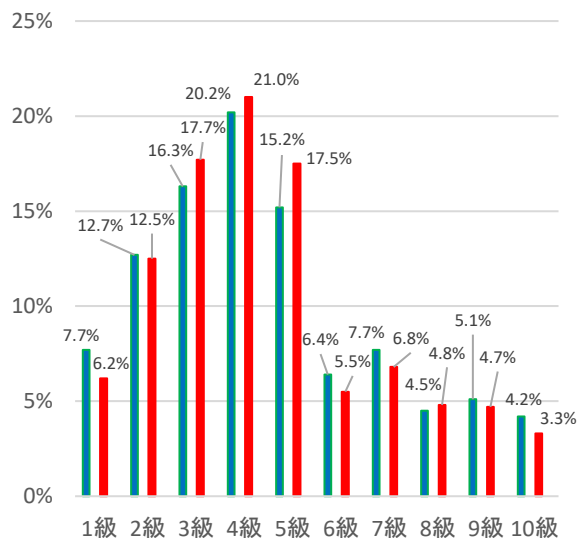
学 年	認定級	保護者印	学 年	認定級	保護者印
1 年			4 年		
2 年			5 年		
3 年			6 年		

ハートフルチャレンジおの体力検定推進委員会
(小野市小学校体育研究会作成)

■ なわとび検定結果・級別人数

認定級	R6 (3月)		R7 (3月)	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1級	180	7.7%	140	6.2%
2級	298	12.7%	281	12.5%
3級	380	16.3%	400	17.7%
4級	471	20.2%	475	21.0%
5級	356	15.2%	396	17.5%
6級	149	6.4%	123	5.5%
7級	179	7.7%	153	6.8%
8級	106	4.5%	109	4.8%
9級	120	5.1%	106	4.7%
10級	98	4.2%	75	3.3%
計	2,337	100%	2,258	100%

R6とR7の比較



■ 小学校短なわとび検定級平均値

	R6	R7
平均級	4.55級	4.50級

ハートフルチャレンジおの体力検定

年 級 番 名 ()

3・4年生プログラムA											
種 目	認定級	10級	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級
	認定級 日付										
1 自由なわとび	自選級 日付	/									
2 前跳び (2階級)	自選級 日付	10	20	30	30	30	50	50	50	50	
3 後跳び (2階級)	自選級 日付	/	10	20	30	30	30	50	50	50	
4 前跳び (1階級)	自選級 日付	/	/	10	20	30	30	30	50	50	
5 後跳び (1階級)	自選級 日付	/	/	/	10	20	30	30	30	50	
6 かけ足跳び	自選級 日付	/	/	/	10	20	30	30	30	30	
7 あや跳び (前)	自選級 日付	/	/	/	/	10	20	30	30		
8 あや跳び (後)	自選級 日付	/	/	/	/	/	10	10	20		
9 二重跳び (前)	自選級 日付	/	/	/	/	/	/	10	20		
10 あや二重跳び (前)	自選級 日付	/	/	/	/	/	/	/	5		

※ 認定級、その級の自選級数がすべてそろった時点で行う。
 ※ 日付のない欄は、それ以前の級で認定しているものとする。
 ※ 今後はプログラムAのみを報告する。(2学期・3学期)

3・4年生プログラムB (続行)			
種 目	1分間連続跳び (前跳び)		
認定級	3級	2級	1級
自選級	100回	140回	160回
日付	/	/	/

記録等記入欄		
日付	種目	記録
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		

ハートフルチャレンジおの体力検定推進委員会
(小野市小学校体育研究会作成)

19. 学校管理下における災害

(1) 負傷・疾病の場合別災害発生状況（令和7年度）（件）

場合別	年度	幼稚園	小学校	中学校	合計	前年度比
各教科	R6	4	51	44	99	
	R7		32	39	71	-28
特別活動	R6		14	2	16	
	R7		10	1	11	-5
学校行事	R6		6	9	15	
	R7		5	6	11	-4
課外指導	R6			98	98	
	R7		3	96	99	1
休憩時間中	R6		88	14	102	
	R7		57	14	71	-31
通学中	R6		16	24	40	
	R7		13	21	34	-6
合計	R6	4	175	191	370	
	R7		120	177	297	-73

(2) 負傷・疾病の種類別災害発生状況（令和7年度）（件）

区分		幼稚園		小学校		中学校		合計	
年度		R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7
負傷	骨折			28	16	43	37	71	53
	捻挫			18	18	45	36	63	54
	脱臼			6	6	1	6	7	12
	挫傷・打撲	2		85	50	62	65	149	115
	靱帯損傷・断裂			3	2	8	9	11	11
	挫創	1		13	5	10	12	24	17
	切創	1		1	1	1		3	1
	刺創				4	1		1	4
	割創								
	裂創			4	2	1		5	2
	擦過傷			3	4	1		4	4
	熱傷・火傷				1	4	3	4	4
	歯牙破折			2	3	1	1	3	4
	その他								
疾病	食中毒								
	食中毒以外の中毒								
	熱中症				1	4		4	1
	溺水								
	異物の嚥下・迷入				1	1		1	1
	接触性の皮膚炎			2				2	
	外部衝撃に起因する疾病			10	4	4	5	14	9
	負傷に起因する疾病				2	4	3	4	5
負傷・疾病の合計		4		175	120	191	177	370	297

(3) 中学校 種目別ケガ等発生件数（令和7年度）（件）

		【部活動中】										【体育授業中】											
		サッカー	テニス	ソフトボール	野球	バレー	バスケット	卓球	柔道	陸上	その他	計	サッカー	テニス	ソフトボール	野球	バレー	バスケット	卓球	柔道	陸上	その他	計
負傷	骨折	7	1	1	5	3	6					23					1	4		1		1	7
	捻挫	2	4		1	3	9		3			22	1				1	3		2		2	9
	脱臼	1					3			1		5	1										1
	挫傷・打撲	6	9	3	6	3	5		4	1		37					2	2			1	5	10
	靱帯損傷・断裂					2	2			1		5									1	2	3
	挫創						1					1								1			1
	割創																						
疾病	裂創																						
	熱中症																						
	異物の嚥下・迷入																						
	外部衝撃に起因する疾病	2			1							3										1	1
負傷に起因する疾病															1								1
計		18	14	4	13	11	26		7	3		96	2			1	4	9		4	3	11	34

20. ウオーキング事業・スポーツクラブ21・スポーツ少年団活動状況

①ハートフルウオーキング事業（令和7年度実績）

月	事業名	参加者数	備考
4月	やなせ苑桜づつみ八重桜ウォーク	254人	神鉄コミュニケーションズ、市観光協会と共催
6月	小野ハミングウェイウォーキング	242人	市場地区地域づくり協議会、市観光協会と共催
10月	ひまわりの丘公園・浄土寺散策コース	192人	神鉄コミュニケーションズ、市観光協会と共催
1月	鴨池散策コース	177人	
2月	小野藩陣屋町のひなめぐりコース	165人	
3月	小野アルプス縦走ハイキング	230人	
合計		1,260人	

②スポーツクラブ21活動状況・・・地域コミュニティの形成、地域の教育力回復、健康保持増進を目指す

7クラブ交流事業「グラウンドゴルフ大会」「アジャタ大会」

クラブ名	会員数	活動種目	イベント
おの	104人	スポーツ吹矢・フットサル・健康体操・卓球・ポッチャ・太極拳・グラウンドゴルフ	新春餅つき・バーベキュー・グラウンドゴルフ大会・ニュースポーツ体験会（ポッチャ・スポーツ玉入れ）
おのひがし	63人	卓球・バドミントン・バスケットボール・弓道	ティーズくん大会（スポーツ交流会）・アジャタ大会・グラウンドゴルフ大会
かわい	117人	ゴルフ・バドミントン・ソフトバレーボール・硬式テニス・ランニング・フットサル・卓球	スナッグゴルフ大会・かわいの大運動会・夏休みイベント・ゴルフコンペ・ハイキング
きすみの	69人	太極拳・バドミントン・ハイキング・キンボール・クォーターテニス・卓球・ソフトバレーボール	ボウリング大会・バーベキュー大会等
いちば	189人	バドミントン・卓球・フットサル・ヨガ体操・少年野球・少年サッカー・少女バレーボール	バドミントン大会・卓球大会
おおべ	87人	バウンドテニス・バドミントン・バレーボール・ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ・卓球・硬式テニス	「おおべのショー」出店（いか焼き）
オール下東条	251人	少年野球・少女バレーボール・少年サッカー・グラウンドゴルフ・ゲートボール・太極拳・フットサル	ソフトボール大会・バレーボール大会・3世代交流グラウンドゴルフ大会

③スポーツ少年団活動状況・・・児童にスポーツを振興し、児童の心身の健全な育成を図る

本部実施事業 「ひまわり杯（野球・バレー・サッカー）」「AED講習会」

少年団団員数

校区	野球		バレーボール		サッカー		小計		合計
男女種別	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男女
小野	28人	1人	5人	9人	6人	0人	39人	10人	49人
小野東	22人	2人	0人	15人	31人	3人	53人	20人	73人
河合	0人	0人	1人	5人	24人	4人	25人	9人	34人
来住	12人	3人	0人	6人	10人	0人	22人	9人	31人
市場	16人	4人	2人	9人	21人	1人	39人	14人	53人
大部	22人	1人	2人	12人	0人	0人	24人	13人	37人
中番	3人	0人	4人	12人	0人	0人	7人	12人	19人
下東条	11人	1人	0人	6人	0人	0人	11人	7人	18人
小計	114人	12人	14人	74人	92人	8人	220人	94人	314人
合計	126人		88人		100人		314人		

21. スポーツ施設利用状況

公共体育施設利用状況 (人)

名称	施設概要	主な種目	利用人数			
			R4	R5	R6	R7
小野市総合体育館 (アルゴ)	アリーナ、卓球室、軽運動室 室内プール、トレーニング室 体育室、ランニングコース	屋内競技全般、水泳、ヨガ トレーニング、剣道、空手 エアロビクス、ダンス 少林寺拳法	107,904 ※1月～3月 休館	128,806	134,266	146,258
大池総合公園	野球場、陸上競技場 テニスコート	軟式野球、ソフトボール 陸上競技、テニス	28,214	28,453	31,595	32,632
河合運動広場	テニスコート、多目的広場 多目的グラウンド	テニス、ゲートボール サッカー、ソフトボール グラウンドゴルフ	22,399	23,072	24,274	21,735
榊公園	野球場	軟式野球、ソフトボール	5,948	6,965	6,649	6,852
匠台公園体育館 (おのアクト)	アリーナ、トレーニング室 軽運動室、ランニングコース	屋内競技全般、ヨガ ダンス、トレーニング エアロビクス	47,003	47,042	48,703	50,233
ハケ池自然公園	龍翔ドーム、屋外コート	フットサル、ゲートボール	13,420	13,747	11,717	11,780
浄谷野球場	野球場	硬式野球、軟式野球 ソフトボール	3,946	4,124	3,882	3,853
小野希望の丘陸上競技場 (アレオ)	陸上競技場	陸上競技、サッカー	22,397	23,861	21,632	24,769
利用者合計			251,231	276,070	282,718	298,112

スポーツ教室一覧

■ 小野市総合体育館 (アルゴ) (人)

教室名	コース数	対 象	延人数
ルンルン体操	1	4歳児	807
ゴーゴー体操	1	5歳児	783
たけの子体操	2	小学1・2年生	2,140
のびのび体操	2	小学3～6年生	2,156
キッズストリート ダンス	1	4・5歳児	419
	1	小学1・2年生	948
	1	小学3～6年生 初心者	1,075
	1	小学3～6年生 経験者	1,030
ストリートダンス	1	中学生～一般	496
ピラティス	2	一般男女	1,332
ヨガ	4	一般男女	2,362
ボルドブラ	2	一般男女	1,567
シェイプボクシング	1	一般男女	648
ファットバーンエアロ	2	一般男女	1,949
そよかぜ	2	高齢者男女 概ね60歳以上	827
ヨガ整体	2	一般男女	1,446
ステップ	1	一般男女	577
ズンバゴールド	1	一般男女	548
背骨コンディショニング	1	一般男女	563
大人のHIPHOP	1	一般男女	474

■ 小野市匠台公園体育館 (おのアクト) (人)

教室名	コース数	対 象	延人数
ヨガ	6	一般男女・経験者	2,961
ピラティス	2	一般男女	1,031
ヨガストレッチ	1	一般男女	440
ダンスフィット	1	一般男女	77
ファットバーンエアロ	1	一般男女	57
ひまわり	1	高齢者男女 概ね60歳以上	478
キッズダンス	1	4・5歳児	556
	1	小学1・2年生	660
	1	小学3～6年生	672
ズンバゴールド	1	一般男女	262

■ スイミングスクール (小野市総合体育館) (人)

教室名	コース数	対 象	延人数
親子	2		253
幼児	9		6,805
小学生	10		19,795
小・中学生	4		3,992
水中散歩	3	一般男女	1,004
アクアビクス	2	一般男女	396
女性	2		852
一般男女	3		1,410
育成	1	小学生	711
選手	1	小・中学生、高校生	1,942

※ スイミングスクール記録会 11月

- ・生涯スポーツは、市民の健康づくり、体力づくり、コミュニティづくりを目的に各種事業を開催している。
- ・スポーツクラブ21は様々な世代が集い、それぞれ特色を活かした活動を行っているが、さらに地域コミュニティづくりを推進するためには、各クラブや市内全体での交流事業開催や自主運営の支援を継続して行う必要がある。
- ・今後は、安全・安心な施設の維持管理、利用者が気軽に利用できる施設づくり、各種スポーツ教室等事業開催による生涯スポーツ推進と利用者の増加を目指していく。

22. 小野ハーフマラソン開催結果

第12回小野ハーフマラソン2025

大会詳細

開催日時	令和7年12月7日(日)
種 目	ハーフマラソン(一般男子・一般女子)、 5kmの部(一般男子・一般女子)、1.5kmの部(小学4～6年・小学1～3年)
主 催	小野ハーフマラソン2025実行委員会
共 催	小野市、小野市スポーツ協会
協 力	(株)阪神タイガース、オリックス野球クラブ(株)、読賣テレビ放送(株)、(株)毎日放送、(株)サンテレビジョン、(株)FM802、Kiss FM KOBE、(株)読賣新聞大阪本社、(株)神戸新聞社、(株)スポーツニッポン新聞社、(株)デイリースポーツ、神戸電鉄(株)
協 賛	杉本商事(株)/(株)スギモト、大関化学工業(株)、トクセン工業(株)、(株)三杉屋、日本臓器製薬(株)、ゴールドウイン、ザ・ノース・フェイス、キリンビバレッジ(株)、(株)みなと銀行、(株)ECC、(一社)JHP、非破壊検査(株)、神戸合成(株)、(株)ライブリッツ、レーザーソー工業(株)、キンボシ(株)、(株)ヤマソロ、(一社)小野匠工業会、ゼット(株)、SAURUS JAPAN(株)、三起商行(株)、(株)けやき、日本ハムファクトリー(株) 他
協力施設	うるおい交流館エクラ、小野市総合体育館アルゴ
ボランティア	約1,200人のスタッフで大会を運営、2大会連続『全国ランニング大会100撰』選出
特 徴	・過去最多の5,860人のエントリー(当日参加者数5,243人) ・侍JAPAN選出 石井大智選手(阪神タイガース)・曾谷龍平選手(オリックス・バファローズ) ゲスト参加 ・スタッフ全員、原口選手の背番号『94』リストバンド着用による一体感で大会を盛り上げ

第12回参加者数、タイムデータ

種 目	ハーフ		5km		1.5km			
	一般男子	一般女子	一般男子	一般女子	小学4～6年 男子	女子	小学1～3年 男子	女子
申込者数(人)	3,489	1,092	413	374	219		231	
出走者数(人)	3,142	977	358	332	189		203	
完走者数(人)	3,073	943	358	332	189		203	
完走率	97.8%	96.5%	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%	
優勝タイム	1:06:33	1:17:14	0:16:18	0:19:47	0:04:49	0:05:23	0:05:34	0:06:12
入賞者 居住地	1位	神戸市	三木市	小野市	小野市	京都市	猪名川町	姫路市
	2位	徳島市	三木市	小野市	小野市	小野市	小野市	小野市
	3位	洲本市	西宮市	三木市	明石市	姫路市	姫路市	姫路市
	4位	姫路市	西脇市					
	5位	小野市	神戸市					
	6位	神戸市	小野市					

【公式発表】

参加申込者数 5,860人、大会参加者数 5,243人
※メディカルランナー(42人)含む

参加者数の推移(過去5大会)

開催内容	申込者数（上段）及び出走者数（下段）							合計
	ハーフ		5km（10km・3km）		1.5km（3km）			
	一般男子	一般女子	一般男子	一般女子	中学生	小学4～6年	小学1～3年	
第6回	3,063	870	625	495	106	224	243	5,626
	2,712	761	538	422	87	193	223	4,936
第8回	3,496	683	124	171	93	162	173	4,902
	3,201	638	117	151	83	142	162	4,494
第9回	2,652	655	297	222	—	156	198	4,180
	2,347	572	257	188	—	140	181	3,685
第10回	3,040	902	454	445	—	183	241	5,265
	2,714	815	402	393	—	156	224	4,704
第11回	3,354	966	394	401	—	203	233	5,551
	2,989	870	357	335	—	189	215	4,955

※第6回大会 10kmの部を開催、中学生と小学4～6年生は1.5kmの部とする。

※第8回大会 3kmの部を開催、1.5kmは小学生のみとし、中学生は3kmの部とする。

※第9回大会～ 3kmの部を5kmの部に変更し、5kmの部は中学生以上とする。中学生部門を廃止。

※上段は申込者数、下段は出走者数とする。

23. 市民版おの検定

(1)検定回数・受検者数・テキスト販売数

年度	総検定 事業回数 (回)	総受検 者数 (人)	総テキス ト販売数 (冊)
R3	16	2,421	511
R4	22	2,148	453
R5	46	4,128	370
R6	41	2,656	86
R7	37	2,046	421

(2)種類別検定回数・受検者数

区分	事業回数 (回)	総受検者数 (人)
高齢者福祉施設	24	918
図書館	12	1,027
加古川刑務所	-	-
いきいきサロン	-	-
イベント関係	1	101
その他(団体)	-	-
合 計	37	2,046

2005年度スタートした市民版おの検定

- 脳トレ
- ふれあい交流
- 生きがいづくり



◆検定テキスト/豊富なラインナップ

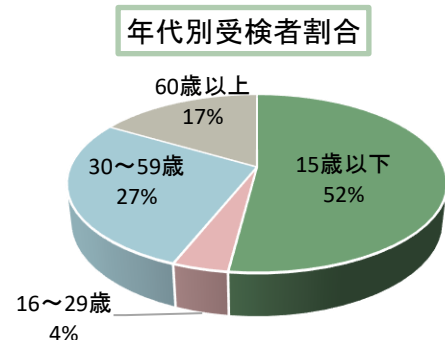
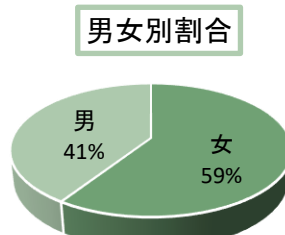
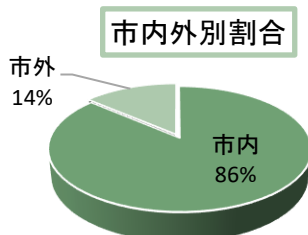
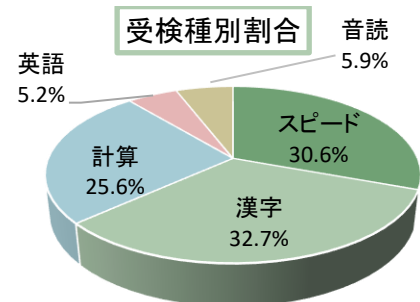
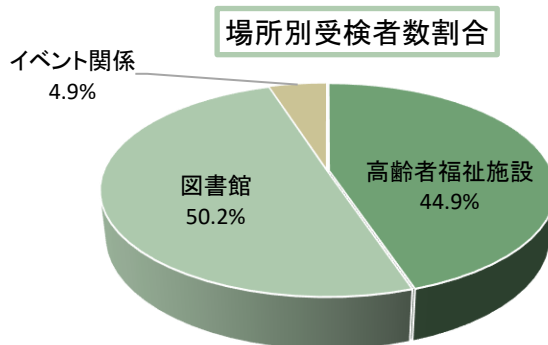
平成28年11月 6日 受検者数10万人突破

平成29年10月11日 受検者数11万人突破

平成30年 9月19日 受検者数12万人突破

令和元年10月21日 受検者数13万人突破

令和 5年 2月28日 受検者数14万人突破



* 上記グラフ中、市内外別、男女別、年代別の割合は、令和7年度「図書館」における受検者の割合です。

* 新型コロナウイルス等感染拡大防止のため、令和元年度末～R5年度にかけて、各施設での検定が「休止」と「再開」を繰り返しています。

24. 小野市詩歌文学賞・上田三四二記念「小野市短歌フォーラム」

概 要

・小野市詩歌文学賞

平成21年、短歌フォーラムの第20回記念大会を機に創設。前年に発表された詩歌の分野において、最も優れたものを顕彰。

・上田三四二記念「短歌フォーラム」

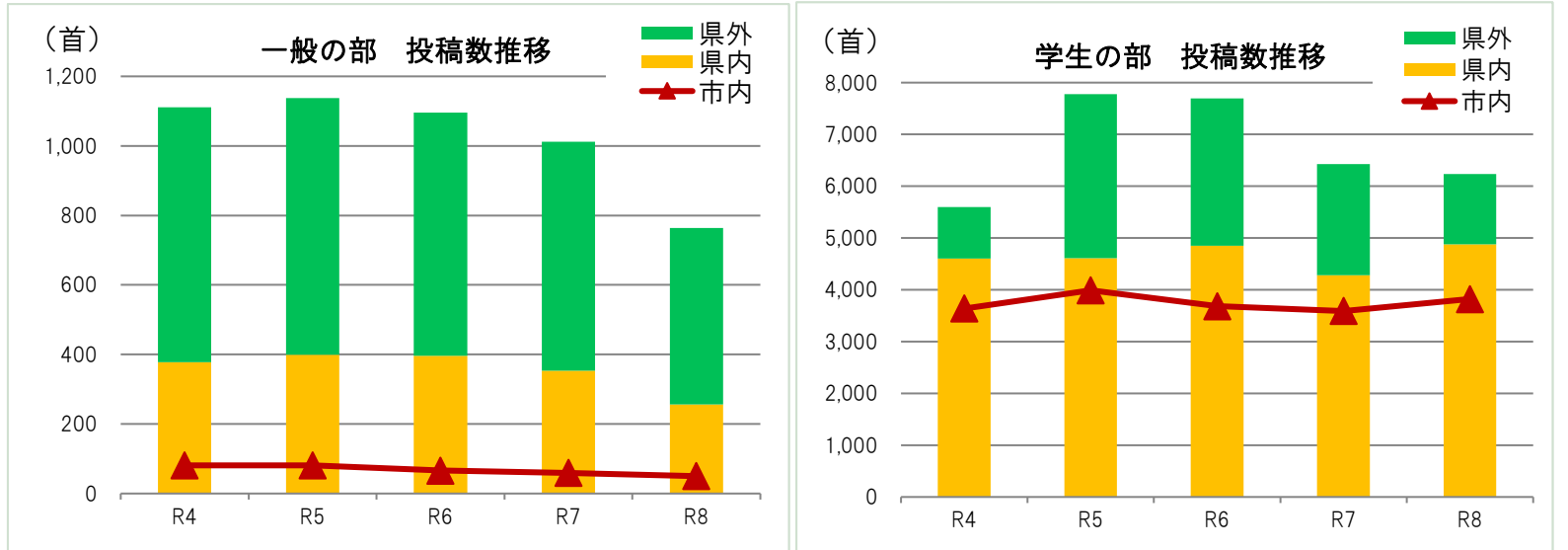
平成元年、小野市出身の歌人・上田三四二の業績を称え、短歌の「上田三四二賞」を制定。全国でも屈指の投稿数を誇る短歌の公募賞。

選考委員 永田和宏(宮中歌会始詠進歌選者)、小島ゆかり(歌人)、高野ムツオ(俳人)

短歌フォーラム投稿者数 (首)

回数	一般の部			学生の部			合 計
	投稿数	県外	県内 (市内)	投稿数	県外	県内 (市内)	
33回 (R4)	1,111	733	378 (81)	5,599	993	4,606 (3,640)	6,710
34回 (R5)	1,138	739	399 (81)	7,777	3,165	4,612 (3,990)	8,915
35回 (R6)	1,096	700	396 (66)	7,692	2,845	4,847 (3,682)	8,788
36回 (R7)	1,012	659	353 (59)	6,427	2,146	4,281 (3,589)	7,439
37回 (R8)	764	508	256 (50)	6,232	1,351	4,881 (3,820)	6,996

※ () 内の投稿数は、市内投稿数再掲。



講演・対談

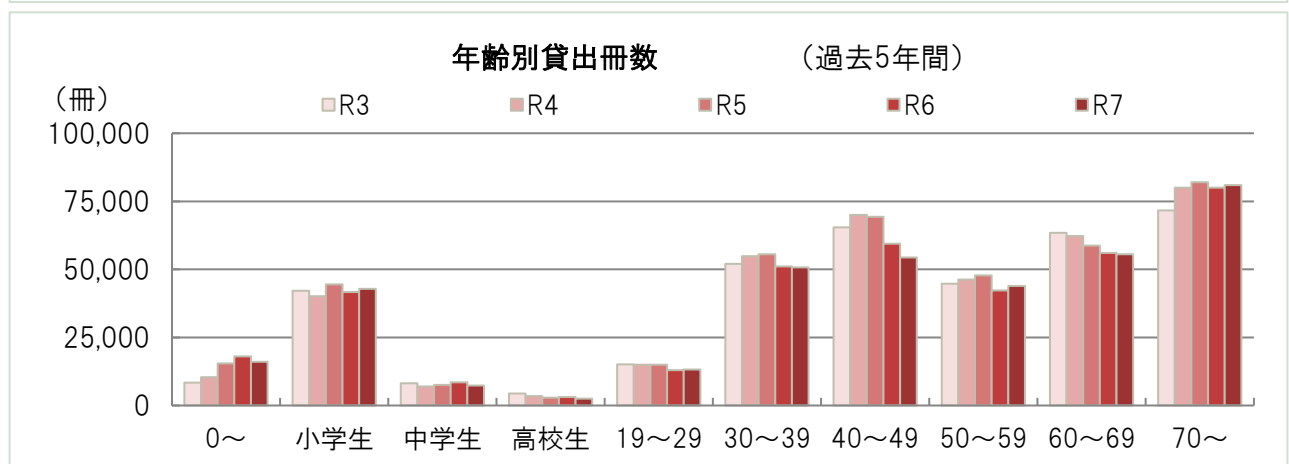
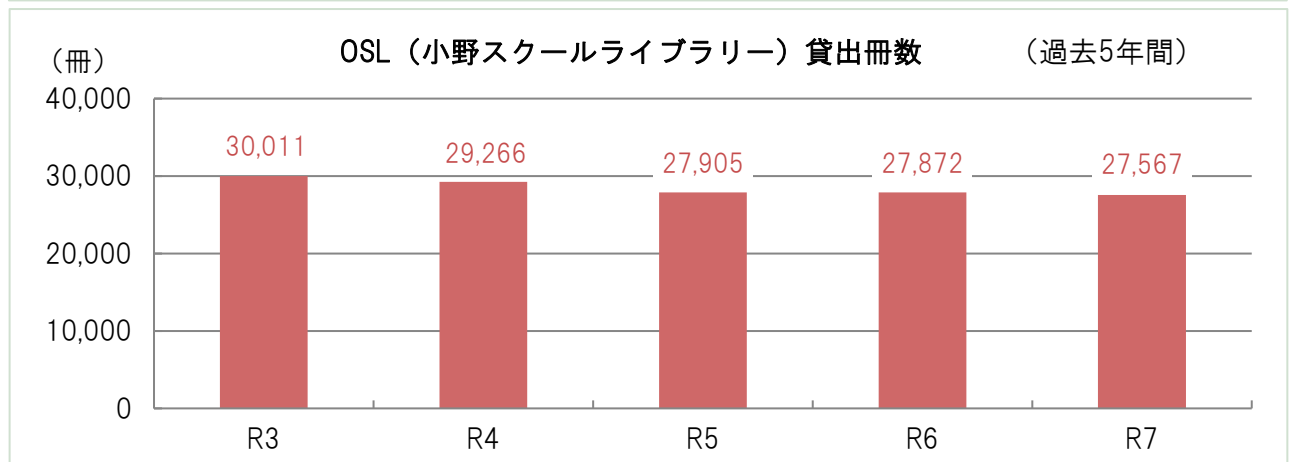
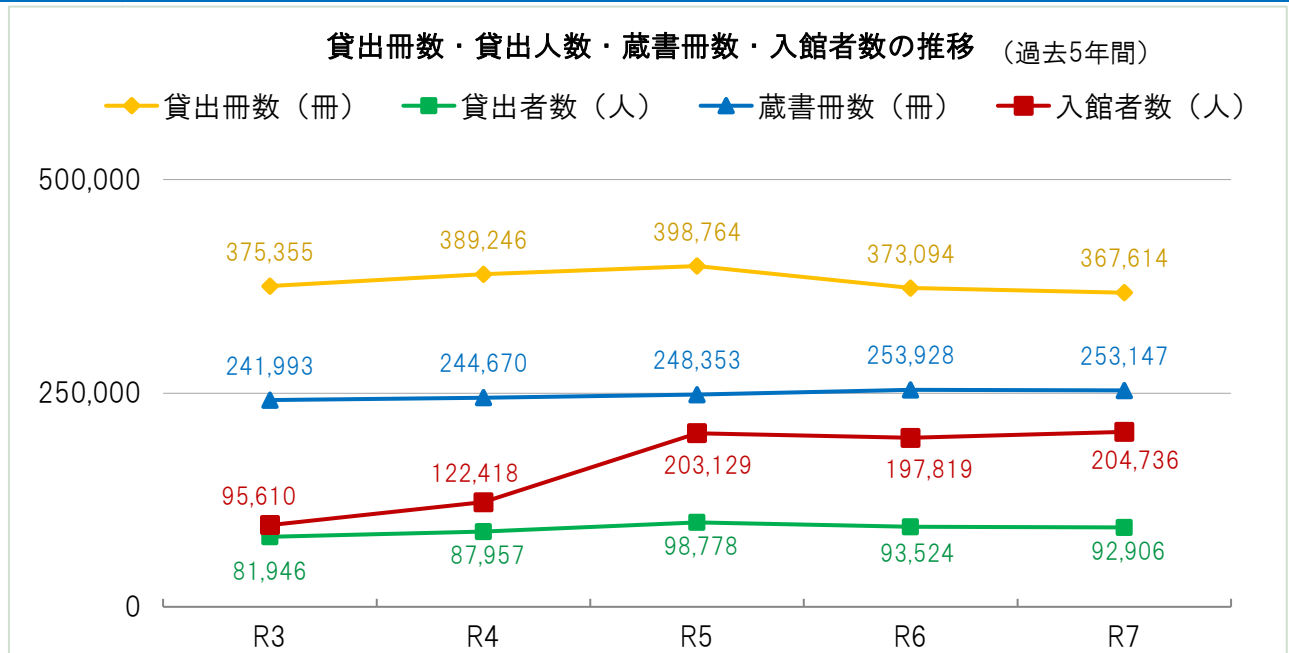
	令和4年		令和5年		令和6年	令和7年	令和8年
内容	講演	鼎談	名誉市民の 称号贈呈式	鼎談	鼎談	講演・対談	鼎談
テーマ	「滅びゆく日本語—その細道を辿れば……—」	「小野市との20年を振り返る」		「上田三四二生誕百年と小野市短歌フォーラム」	「生誕百年を迎えた歌人・上田三四二」	「季語の力」	「家族と短歌」
出演者	辻原 登	馬場 あき子 宇多 喜代子 蓬萊 つとむ 永田 和宏	馬場 あき子	馬場 あき子 永田 和宏 小島 ゆかり	伊藤 一彦 永田 和宏 小島 ゆかり	高野 ムツオ 小島 ゆかり	俵 万智 永田 紅 小島 ゆかり

小野市詩歌文学賞受賞者と作品

	第14回受賞者	第15回受賞者	第16回受賞者	第17回受賞者	第18回受賞者
短 歌	日高 堯子 『水衣集』	大辻 隆弘 『樟の窓』	該当なし	黒木 三千代 『草の譜』	桑原 正紀 『麦熟るるころ』
俳 句	井上 弘美 『夜須礼』	小川 軽舟 『無辺』	池田 澄子 『月と書く』	中村 和弘 『荊棘』	大木 あまり 『山猫座』

25. 図書館の概要及び利用状況

図 書 館			
利用時間	10時～18時 (ただし、サマータイム期間中(8月1日～31日)は9時～18時)	休館日	毎月第4火曜日(祝日の場合はその翌日)
			臨時休館(小野まつり、おの楽市楽座、小野ハーフマラソン) 特別整理期間(6月17日～24日)
			年末年始(12月29日～1月3日)
事業概要	お話し会(館内・出前)・英語でお話し会・リサイクルブックフェア・OSL(小野スクールライブラリー)・ブックスタート・サマースクール(体験型教室)・図書館だより(夏休み)・赤ちゃんタイム・クリスマス絵本バック・レコメンドボード・テーマ展示(自由研究お助けコーナー・季節等)・変身セット貸出・雑誌付録プレゼント・お楽しみ袋・歴史的音源配信・おのふるさとすごろく貸出・えほんおみくじ・図書館文芸部・読書週間イベント・中学生読書新聞展示・託児サービス		



26. コミュニティセンター等利用状況

施 設 名		開館時間・休館日
1	コミュニティセンターおの	開館時間：9時～22時 休館日：12月29日～1月3日 ※コミセンおのは令和2年12月1日に旧福祉総合支援センターへ移転した。 ※市民研修センターは、令和6年4月から宿泊を停止した。
2	コミュニティセンターかわい	
3	コミュニティセンターきすみの	
4	コミュニティセンターいちば	
5	コミュニティセンターおおべ	
6	コミュニティセンター下東条 ・市民研修センター・下東条体育館	

(人)

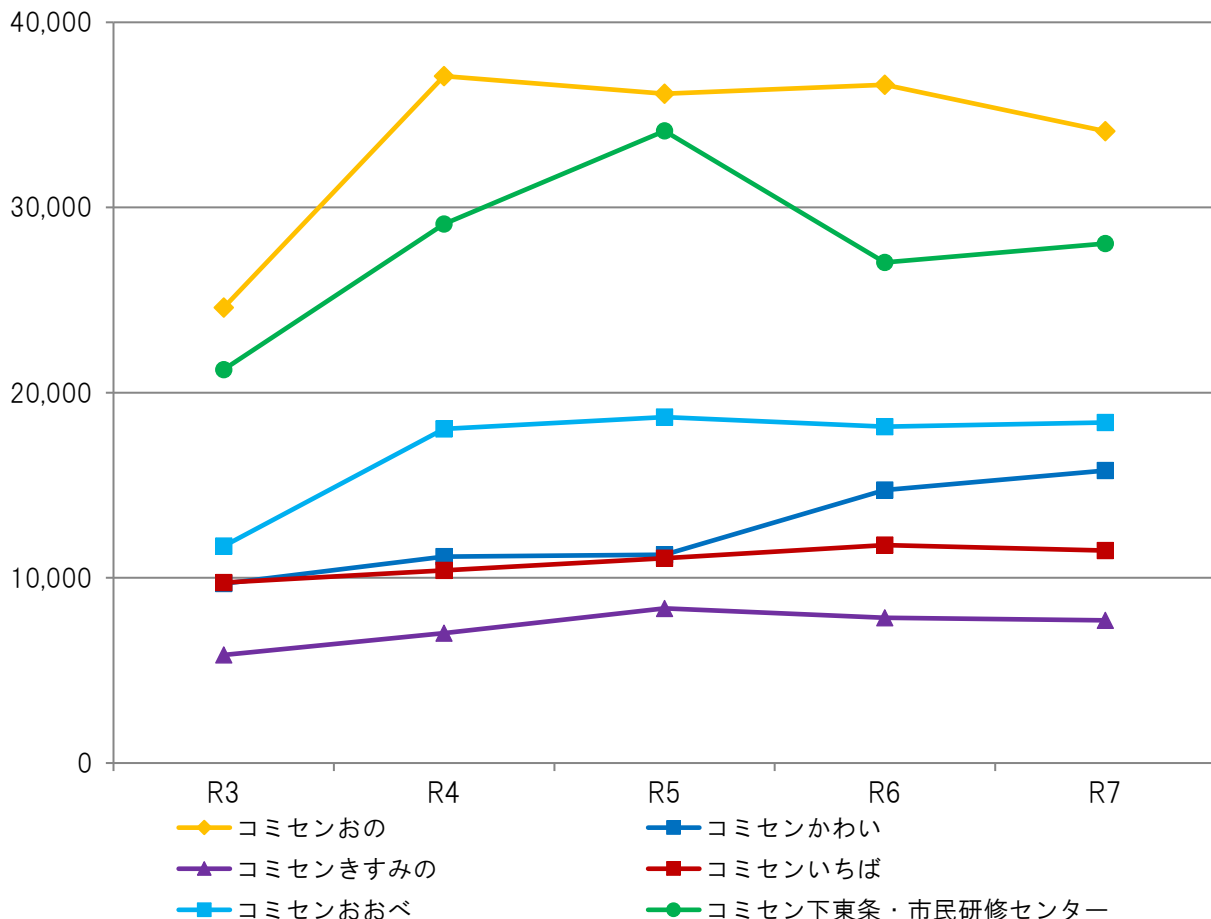
	R3	R4	R5	R6	R7
コミセンおの	24,593	37,094	36,146	36,630	34,119
コミセンかわい	9,687	11,148	11,251	14,750	15,793
コミセンきすみの	5,836	7,006	8,353	7,850	7,703
コミセンいちば	9,744	10,402	11,067	11,769	11,472
コミセンおおべ	11,711	18,046	18,681	18,166	18,383
コミセン下東条	21,249	29,100	34,133	27,028	28,058
市民研修センター	(16,414)	(21,760)	(19,029)	(15,528)	(15,859)
合 計	82,820	112,796	119,631	116,193	115,528

※コミセンおのに関する数値には、分館の利用者数が含まれている。

※市民研修センターの数値はコミセン下東条の内数。

(人)

各コミセン・市民研修センター利用状況



27. コミュニティセンター事業

	地域コミュニティ推進事業（地域づくり協議会事業）	コミセン自主事業（生涯学習推進事業等）
コミセンおの	・ まち花いっぱい創造事業（2回） ・ 三世代交流アジャタ大会 ・ ティラノサウルスレース ・ 第21回小野陣屋まつり ・ クリスマスコンサート ・ 箏コンサート ・ 春を呼ぶONO JINYAコンサート ・ 神戸電鉄粟生線フォトコンテスト ・ 防災マルシェ+（プラス） ・ 広報誌「陣屋の風」発行（2回）	・ サークル活動（23団体） ・ 成人向け短期講座 名残りの茶会（2回） フィットネス教室（6回） 初級手話講座（10回） 大人の書道教室（10回） 腹話術教室（6回） ・ サマースクール8講座（習字、工作、絵画等） ・ コミセンの寺子屋（6月～2月）
分館	・ 第21回小野陣屋まつり	・ 分館短期講座（2講座48回実施：脳活性、筆文字アート）
コミセンかわい	・ 環境美化活動（JR2駅及びコミセンへの花壇植栽管理 2回／七夕飾り／クリスマス飾り／正月飾り／園児・児童作品展示） ・ かわいいの大運動会 ・ 真空管アンプで聴く春のレコードコンサート ・ かわいフェスタ ・ かわい歴史ウォーキング（2回） ・ かわい地区「みまわり隊」活動 ・ 安全・安心セミナー（2回） ・ 地域貢献事業（河合中学校グラウンド除草作業） ・ 広報誌発行（3回）	・ サークル活動（21団体） ・ 成人向け短期講座 やさしいヨガ教室（6回）たのしいコーヒー教室（1回） 手作りみそ教室（1回）俳句教室（3回） ・ 子ども向け短期講座 子ども書道教室（硬筆・毛筆 各16回） ・ コミセンの寺子屋（6月～2月） ・ サマースクール6講座 （パステルアート、ポスター作成、プログラミング等）
コミセンきすみの	・ 「児童見守り隊」活動 ・ 通学路等点検、安全備品掲示 ・ きすみの祭、コスモス畑 ・ 花いっぱい運動（2回） ・ スポーツ活動（3世代交流アジャタ大会、ソフトバレーボール大会） ・ きすみの歴史探足（2回） ・ JR駅クリスマスイルミネーション支援 ・ 広報誌「こはくちょう」発行（2回） ・ きすみのの元気み～つけた！写真コンテスト展	・ サークル活動（13団体） ・ 成人向け短期講座 ヨガ教室（5回）美姿勢ウォーキング（6回） 自力整体教室（6回） コーヒー麻袋で作るリメイクバッグ（1回） つまみ細工で作るバッグチャームとブローチ（3回） コーヒーワークショップ（1回） 筆文字（2回）わたしと家族の相続講座（1回） ・ コミセンの寺子屋（6月～2月） ・ サマースクール8講座（パステルアート、書道、ポスター等）
コミセンいちば	・ いちばふれあいの祭典 ・ ハミングウェイウォーキング事業（2回） ・ 地域美化・花づくり（2回） ・ 安全・安心通学路確保「児童見守り隊」活動 ・ 市場地区三世代交流ふれあい囲碁ボール大会 ・ 買い物支援事業（移動販売） ・ 市場地区独居高齢者等昼食提供支援事業（3回） ・ 市場地区活性化計画の実行（県民まちなみ緑化事業、花壇清掃作業）（2回） ・ 広報誌発行（2回）	・ サークル活動（16団体） ・ 成人向け短期講座 シニアスマホ教室（1回）寄せ植え教室（1回） コーヒー麻袋のリメイクバッグ教室（1回） つまみ細工でつくるバッグチャームとブローチ（3回） ママ・パパのための音浴会（1回）パソコン教室（5回） 味噌づくり（1回） ・ コミセンの寺子屋（6月～2月） ・ サマースクール7講座（工作、うどん体験、生き物観察等）
コミセンおおべ	・ 第19回桜つつみウオーク・逆さ桜写真展 ・ 春・秋季花苗の植栽 ・ 逆さ桜によるまちづくり（パンフレット、ポスター、地元店舗支援） ・ 第20回おおべのショー ・ ふれあいのつどい ・ 飛び出し君人形を要望町に配布 ・ やさしさをみんなに届けるメッセージの募集・啓発 ・ おおべ未来塾（プログラミング、星の観察、【中止】稲刈り体験） ・ 防災講習会（1回） ・ 広報誌「We Love おおべ」発行（2回）	・ サークル活動（27団体） ・ 成人向け短期講座 ヨガ教室（6回）自力整体教室（6回） 味噌づくり講座（1回） 大人の寺子屋歴史探索（2回） パンとおかずのランチ教室（3回） 大人の未来塾（生成系AIを使うための基礎&実演講座2回） Canvaの基礎講座（2回） ・ 子ども向け短期講座 子ども書道教室（22回） ・ コミセンの寺子屋（6月～2月） ・ サマースクール5講座（アロマ、工作、プログラミング等）
コミセン下東条	・ 花いっぱい運動（2回） ・ 第47回夏祭り ・ 第53回体育祭（多世代交流玉入れ大会） ・ 第47回文化祭（芸能発表会、作品展示ほか） ・ 高齢者グラウンドゴルフ大会（4回） ・ 高齢者交流ゲートボール大会（2回） ・ 広報誌「ふるさと下東条」発行（1回）	・ サークル活動（22団体） ・ コミセンの寺子屋 ※開催中止 ・ サマースクール9講座 （天体観測、電池や発電の仕組み、茶道、親子クッキング等） ・ 初心者のためのスマホ教室（1回）

28. コミセンの寺子屋の実施状況

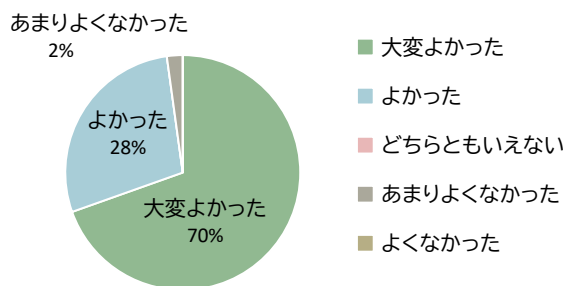
コミセンの寺子屋			
概要	子どもたちが地域の方々と一緒に学習や様々な活動を行うことを通して、心豊かで健やかに育まれることを目的に、各地区コミュニティセンターで「コミセンの寺子屋」を開設。 ※下東条地区は、応募者数が僅少（定員半数未満）であったため未実施。		
期間	令和 7年 6月 1日～令和 8年 2月 27日		
活動場所	各コミュニティセンター 計5館		
利用時間	小野地区 週3日（火・水・木）15時～17時 河合地区 週3日（月・水・金）15時～17時 来住地区 週1日（水）15時～17時 市場地区 週1日（水）15時～17時 大部地区 週1日（水）15時～17時	対象者	地区内 小学1年生～6年生
		定員（各曜日）	小野10人、河合10人、来住10人 市場10人、大部10人
活動内容	宿題をはじめとする学習の習慣や英語遊び、昔遊び、工作など		

各コミセンの参加状況（令和7年度実績） ※実人数（人）

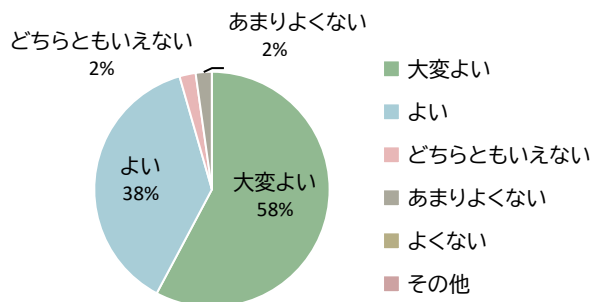
コミセン名称	おの	かわい	きすみの	いちば	おおべ	下東条
参加児童数	26	24	5	9	9	－
活動支援者数	17	20	9	14	8	－

保護者アンケート集計結果（令和7年度実績）

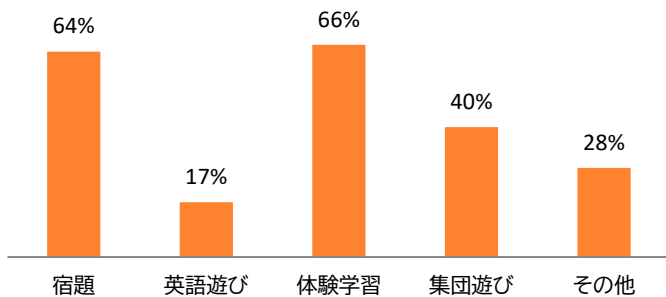
1. 寺子屋に参加させて（一択回答）



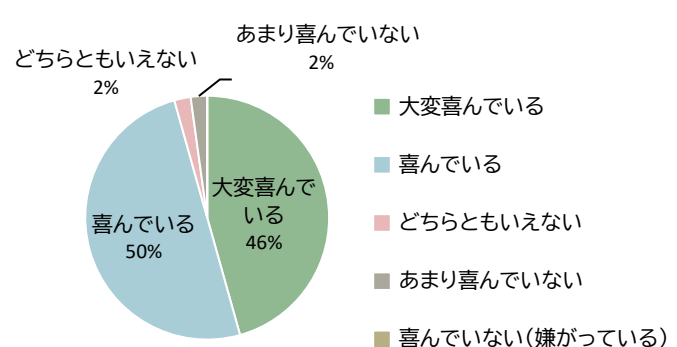
2. 学習内容について（一択回答）



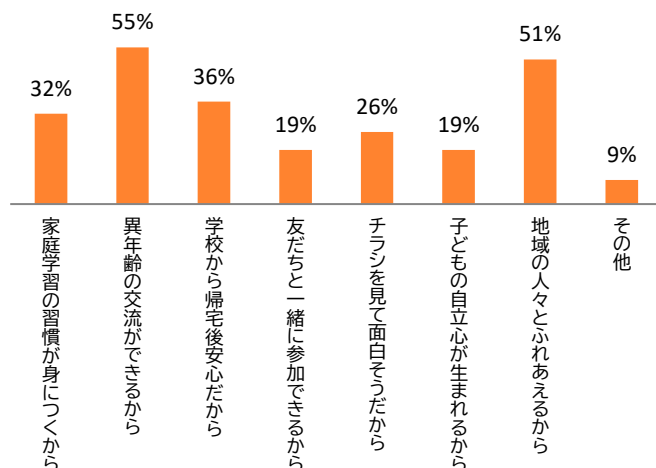
3. どの内容がよいか（複数回答可）



4. 寺子屋に行くのを喜んでいるか（一択回答）



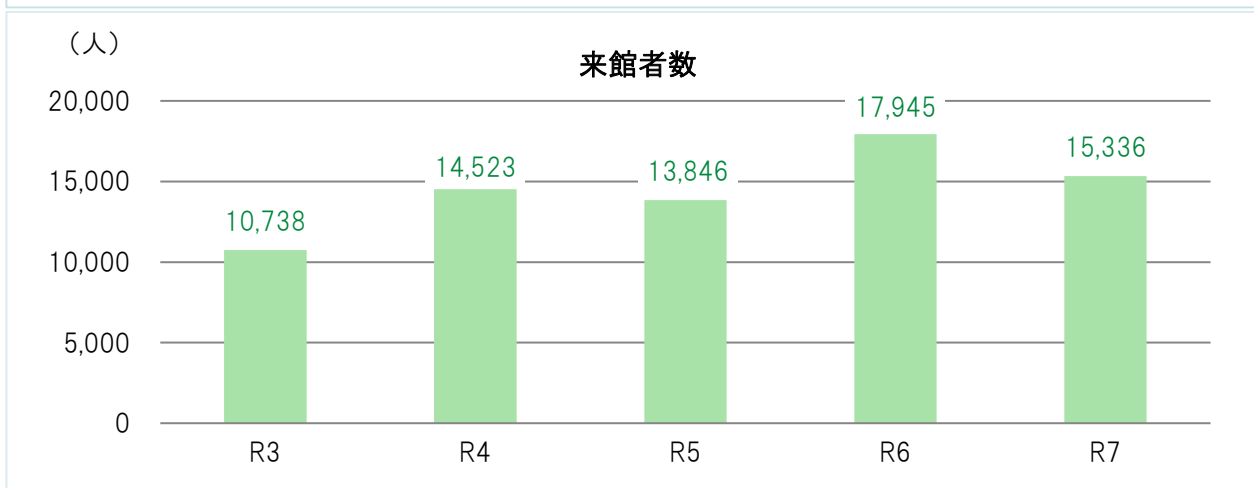
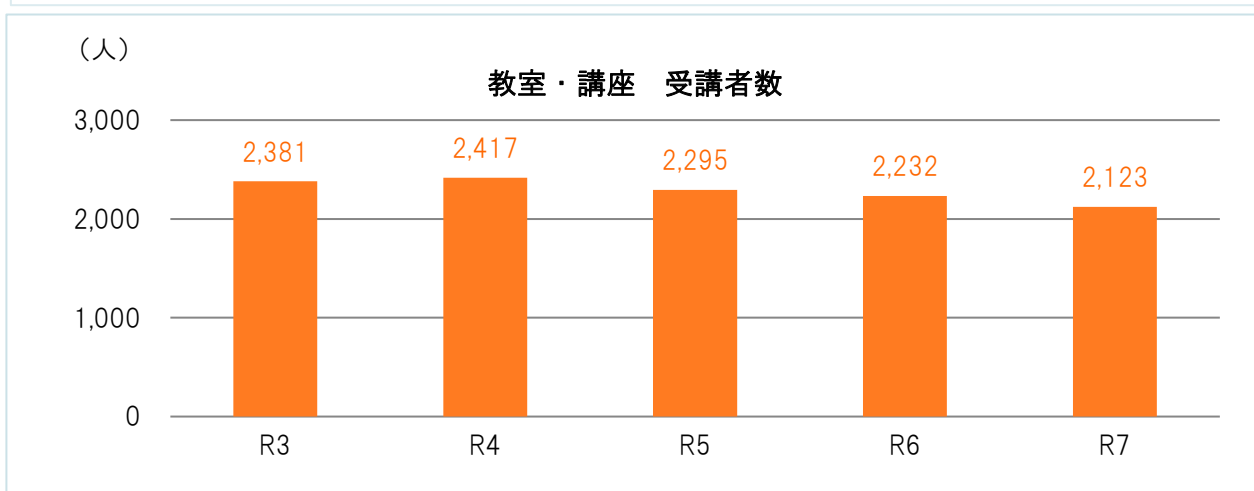
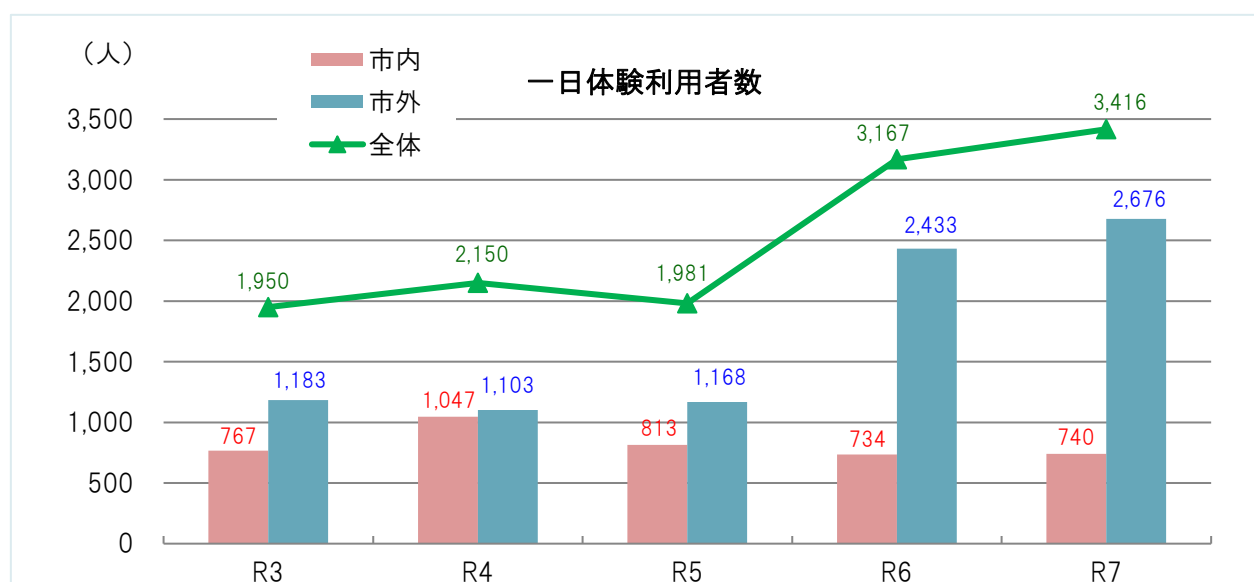
5. 参加させた理由（複数回答可）



	児童数	保護者	回答	回答率
おの	26	17	14	82.4%
かわい	24	19	15	79%
きすみの	5	5	4	80%
いちば	9	7	7	100%
おおべ	9	9	7	77.8%
下東条	－	－	－	－
人数合計	73	57	47	82.5%

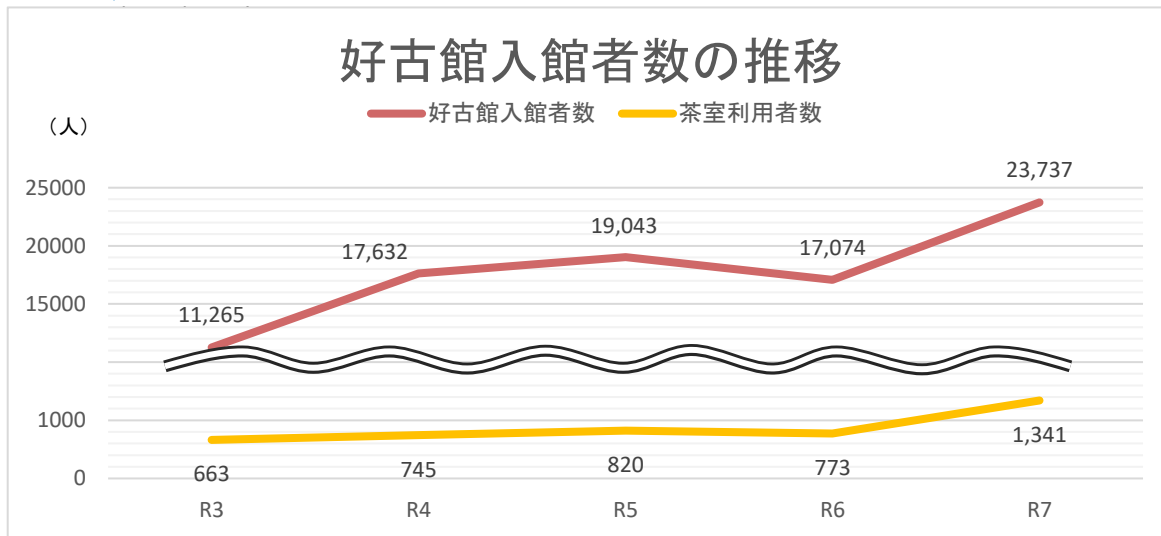
29. あお陶遊館アルテの概要及び利用状況

陶遊館アルテ			
開館日	平成20年4月1日	休館日	年末年始（12月29日～1月3日）
利用時間	全日　　9時～17時		
事業概要	一日体験コース（手びねり・ろくろ・絵付け・親子・子ども・手形足形） 初心者教室（全12回）年間2コース　　短期講座（年間15回） 中級者教室（全12回）年間2コース ろくろ教室（全12回）年間9コース 自由コース（年間　週1回）2コース		



30. 好古館・広渡廃寺跡歴史公園の概要及び利用状況

好古館			
開館時間	9時30分～17時	休館日	毎週月曜日（祝休日の場合は翌日） 年末年始
事業概要	特別展（年1回）、企画展（年6回）、サマースクール（勾玉づくりに挑戦）、茶道教室（年20回×1クラス）、さくら茶会、観月茶会、歴史体験、着付体験、歴史資料の収集・管理・調査研究、好古館だより発行（年3回）、博物館実習・トライやるウィーク受け入れ、埋蔵文化財の発掘調査、文化財保護委員会の運営、国史跡広渡廃寺跡歴史公園・金鐘城跡遺跡広場他の運営・管理、小野市文化財保存活用地域計画に基づく文化財悉皆調査、市指定文化財特別公開事業（奥田家住宅特別公開）		

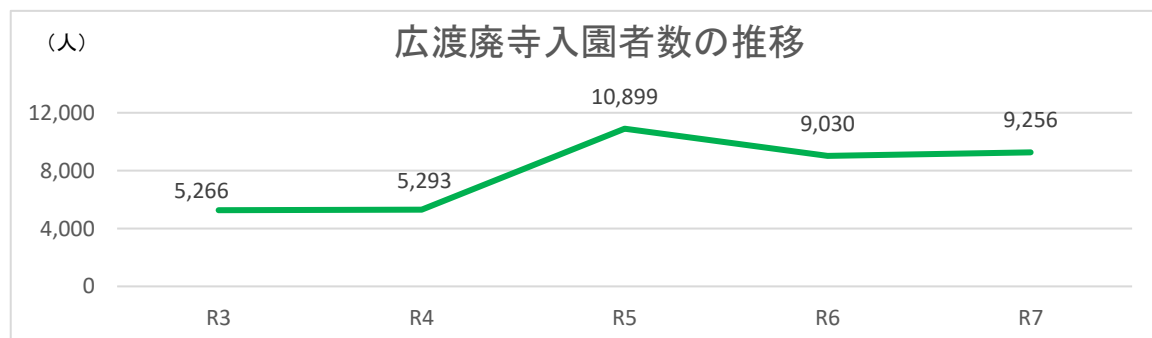


■好古館特別展入館者数

年度	テーマ	入館者数（人）
R3	知られざる浄土寺の至宝～来迎会衣装など初公開資料を中心に～	1,657
R4	小野市仏堂悉皆調査速報展～江戸時代の在銘資料を中心に～	1,659
R5	お堂の道具あれこれー小野市仏堂悉皆調査速報展2ー	1,551
R6	大部地区のあけぼのー原始古代から中世ー	1,663
R7	大部地区の近世・近代の村とくらし	1,984

■企画展実施状況（令和7年度分）

行 事 名	開催時期	入館者数（人）
端午の節句飾り	4月～5月	647
歌人・上田三四二～生涯と業績～	6月	527
戦後80年 戦時下のくらし	7月～9月	2,934
いなみ野学園能面部 能面作品展	7月	211
豊臣秀吉と一柳家	12月～5月	17,007
第15回ビッグひなまつり	1月～3月	16,428



令和7年度事業評価

事業（業務）名	16か年教育推進事業	担当課	学校教育課
(1) 現状及び方針			
Society5.0（超スマート社会）へむけて、新たな学びのスタイル構築を進めていくことが求められている。多様な課題に対して、重点化を図りながら取組を推進する。			
(2) 取組状況と成果			
脳科学	昨年度に引き続き中学2年生向け講演会を実施した。また、迫りくる『スマホの脅威』について警鐘を鳴らすため榊先生による保護者・地域向けの講演会も実施した。小学5年生向け講演会は例年どおり実施した。「五感を使った学び」を大切にしたい、授業づくりに取り組んだ。		
おの検定	生徒のやる気を喚起するため、おの検定の検定内容の見直しを行った。（中学校英語） 基礎学力・意欲を高め、自立した家庭学習習慣を確立した。		
学力向上	全国学力学習状況調査、到達度テストの結果から、学力・非認知能力とも安定した結果を維持。経年分析により学力低下の兆候が見られる教科もあり、早急な対策が必要。		
小中一貫教育	各各校区で実践と研究の推進。到達度テストの安定した結果をもとに分析し、更なる充実を図った。経年的分析により、中学1年生での「つまずき」が確認された教科もあり、早急な対策が必要。		
就学前教育	保育所・こども園と連携し就学前の子育て教室により啓発を進めた。 令和8年度の「おの幼稚園」の開園に向け、預かり保育（新2号）の整備や幼保小連携の充実（交流授業・公開保育、合同研修会）など、新たな魅力づくりについて研究を進めた。		
外国語教育	9名のALTと英語教員が協働し、専門性を生かし、小中のつながりを意識した英語教育の研究を進めた。		
理科教育	サイエンス祭では、兵庫教育大学と連携し昨年と同様に実施。また「光と色の化学」の授業を実施した。		
特別支援教育	特別支援学校における学校安全の取組を県の「学校安全総合支援事業」を活用し、不審者対応訓練、避難所設営訓練など危機対応力を向上させた。ヒヤリハット事例集を作成し、特別支援学校における事故等の未然防止に取り組んだ。		
視察対応	北海道、長野県、神奈川県、愛知県、福岡県等から教育行政視察を受けた。 （20件125人） 小野市の脳科学を基にした教育の取組である「夢と希望の教育」について広くPRを行った。		
(3) 評価（課題）			
○川島隆太教授講演会では、保護者・地域に向けて「スマホとの関わり方」についての講演会も実施。スマホがもたらす影響について、警鐘を鳴らすことができた。読書の効果やその重要性についても再認識することができた。			
○脳科学理論をもとにした授業改善や「おの検定」の取組により、安定した学力・非認知能力の維持が図られている。			
○幼保小連携により、教職員や子どもの同士の「顔の見える関係づくり」が進み、幼小のスムーズな接続、学びの連続性に着目したカリキュラム作りが進んだ。			
○小野特別支援学校の「学校安全総合支援事業」の取組により、市内各校の学校安全に対する意識を向上させた。			
◆「おの幼稚園」開園に向け、脳科学の知見をもとにした幼児教育の実践をさらに進めていただきたい。			
◆スマホとのかかわり方について、学校のみならず、保護者を巻き込んだ取組（脱スマホプログラム）を早急に進めていただきたい。また、脳科学の知見を生かした授業改善も引き続き実施してほしい。			
◆学力向上については、比較だけでなく、経年変化を見るなど、多面的・俯瞰的な分析も進め、事業に反映させていただきたい。			
◆家庭学習の取組の現状を把握し、その内容の充実、指導方法について研究を進めてもらいたい。また読書活動の充実も図っていただきたい。			

令和7年度事業評価

事業（業務）名	学校施設長寿命化対策事業	担当課	教育総務課
(1) 現状及び方針 市内の学校では、これまでに多くの建物で耐震補強や大規模改修を実施してきた。しかし、未改修の建物では老朽化や機能低下が特に顕著であり、園児・児童・生徒が安全かつ快適な環境で教育を受けられるよう、計画的に改修を進める必要がある。 こうした状況を踏まえ、平成30年度には、改修・改築の方向性や優先順位などの方針を示した「小野市学校施設長寿命化計画」を策定し、今後の学校施設整備は本計画に基づき進めていくこととしている。			
(2) 取組状況と成果 小野市学校施設長寿命化計画に基づき、旭丘中学校では校舎工事に続いて体育館の建替工事に着手した。新しい体育館には、十分な広さのアリーナを確保するとともに、災害時の拠点となる避難所機能を強化するため、空調設備を整備する。また、格技場の外壁および天井の改修工事、グラウンド側溝の改修工事を実施した。さらに、河合中学校の長寿命化改修に向けて設計に着手し、令和7年12月には仮設校舎の賃貸借契約を締結した。 令和8年度には仮設校舎の建設および長寿命化改修工事に着手する予定である。			
(3) 評価（課題） ○適正な工程管理のもと、体育館の解体および新築工事、格技場の屋根・外壁改修、グラウンド側溝改修を迅速かつ円滑に進め、生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、安全面にも細心の配慮がなされている。また、地域の方々の協力を得て工事は予定どおり進捗しており、特に大きな事故やトラブルもなく、危機管理の徹底が図られている点は評価できる。 ◆今後も安全施工を徹底し、適正な施工に努めるとともに、旭丘中学校体育館の改築や河合中学校の長寿命化改修に向けて、着実に事業を推進していただきたい。			
事業（業務）名	学校施設整備事業	担当課	教育総務課
(1) 現状及び方針 市内各校・園の建物は、昭和40年代から60年代に建築されたものが多く、耐震診断に基づき耐震補強や大規模改修等により整備を行っているが、老朽化や機能低下がみられる建物、設備等もまだ多く残っている。そのような建物では、大規模改修までの間、小規模な修繕や予防的な措置、計画的な設備の更新等で対応している。			
(2) 取組状況と成果 平成22～23年度に、県内で最も早く整備した空調設備（エアコン）について、設置後10年以上が経過し、故障も増加傾向にあることから計画的な更新に向け、小野小学校及び小野中学校の更新工事に着手し、完成させた。また、学校施設のバリアフリー化を推進するため、市場小学校へのエレベーター設置工事を完成させた。 さらに、熱中症対策及び避難所機能の強化のため、すべての学校体育館への空調設備整備に取り組み、建替中の旭丘中を除く12校中10校の工事を完成させた。令和8年度の夏季には全ての学校で稼働する予定である。			
(3) 評価（課題） ○空調設備の更新や体育館への空調設備の導入、また、エレベーターの設置を含むバリアフリー化の推進など、安全安心かつ快適な教育環境の整備に対し、計画性をもって取り組まれている。また、学校照明のLED化に着手するなど老朽化する設備に対して先手管理で更新工事に取り組まれており、評価できる。 ◆引き続き、園児・児童・生徒が、安全安心に学校・園生活が送れるよう、迅速・適正に施設の整備・修繕を進めていただきたい。			
事業（業務）名	新幼稚園整備事業	担当課	教育総務課
(1) 現状及び方針 人口減少に伴い園児が減少している中、市民ニーズに対応した効率的な幼稚園運営を実施するため、わか松幼稚園と小野東幼稚園を統合再編し新たな幼稚園を設立する。			
(2) 取組状況と成果 令和6年度に引き続き、新幼稚園整備のⅡ期工事に着手し、計画どおり令和8年1月に完成させた。令和8年2月には竣工式の開催とともに、内覧会を実施し約220名の参加があった。新幼稚園は天然芝の園庭や築山など魅力ある屋外教育環境を備えており、令和8年4月10日に開園する予定である。			
(3) 評価（課題） ○わか松幼稚園と小野東幼稚園を統合再編した新たな幼稚園の設立に向け、計画どおり工事を完成させ、令和8年4月の開園に向けて、確実に事業を進捗させており評価できる。 ◆開園後は、隣接する小野小学校との幼小連携に加え、異年齢との交流活動や様々な体験活動の充実や、親子の愛着形成を図る取組など、小野市独自の幼児教育を推進していただきたい。			

令和7年度事業評価

事業（業務）名	2026小野市成人式	担当課	いきいき社会創造課（いきいき社会創造係）
(1) 現状及び方針 大人への輝かしい門出を祝し、将来の至福への第一歩とするため、人生の思い出に残る式典を行う。主体となる20歳のアイデアや多様な価値観を取り入れた内容とし、20歳の手による20歳のための式典づくりを目指す。			
(2) 取組状況と成果 5月 成人式実行委員の募集開始（対象者へのチラシ送付、校長会での推薦依頼） 6月 実行委員募集期限（6/22） 7月 第1回実行委員会開催（7/24）※実行委員13名 8月 第2回実行委員会開催（8/8） 9月 第3回実行委員会開催（9/1）、第4回実行委員会開催（9/18） 10月 第5回実行委員会開催（10/8）、第6回実行委員会開催（10/22） 11月 第7回実行委員会開催（11/5） 社会貢献活動として「ONO健康・福祉フェア」に参加（実行委員3人）（11/23） 第8回実行委員会開催（11/26） 12月 エクラ、関西ディレクトと当日の設営・運営等について打合せ（12/2） 社会貢献活動として「小野ハーフマラソン」に参加（実行委員7人）（12/7） 第9回実行委員会開催（12/12）、第10回実行委員会開催（12/17） 実行委員による市長訪問（実行委員3人）（12/17） 1月 第11回実行委員会開催（1/9） 小野市成人式（1/12） ＜社会貢献活動＞ 「ONO健康・福祉フェア」、「小野ハーフマラソン」			
(3) 評価（課題） ○成人式実行委員会において実行委員が意見を出し合い、新たな発想でプログラムを企画した。 ○社会貢献活動として「ONO健康・福祉フェア」と「小野ハーフマラソン」にボランティアとして参画し大会運営に貢献した。 ◆魅力ある成人式の開催と更なる参加率の向上を図るため、成人式実行委員会の支援を継続して行っていたきたい。			
事業（業務）名	小野市民文化賞表彰	担当課	いきいき社会創造課（いきいき社会創造係）
(1) 現状及び方針 小野市の芸術文化の向上と発展に貢献し、その活動と功績が著しいものを表彰することにより、市民の文化創造への意欲を喚起し、心豊かで文化の香り高いまちづくりに資することを目的とする。 例年、芸能フェスティバルと合同で開催しているが、客席に空席が目立つため、「表彰のあり方」について検証を行う。			
(2) 取組状況と成果 7月 「市民文化賞に係る表彰のあり方」について、検討結果を市長へ説明。（7/25） スポーツ賞表彰式（2月）との合同開催について、スポーツ振興課を交え検討を行う。 8月 再検討の結果（スポーツ賞表彰式との合同開催）を市長へ説明し、了承を得る。（8/27） 10月 小野市民文化賞選考委員会（10/28） 11月 小野市民文化賞受賞者決定（11/7）※受賞者数：市民文化賞1件、市民文化奨励賞1件、市民文化優秀賞8件 2月 市民文化賞・スポーツ賞表彰式（2/14）			
(3) 評価（課題） ○過去からの慣例に囚われず「表彰のあり方」について検証を行ったことを評価する。 ○市民文化賞とスポーツ賞の表彰式を同日に開催し、各分野の交流を図るとともに表彰式の活性化を促進した。 ◆次年度の事業実施に向け、いきいき社会創造課とスポーツ振興課の両課で課題を共有し検証していただきたい。 ◆各部門ごとの集合写真の撮影方法について、撮影の可否を含め検討していただきたい。			

令和7年度事業評価

事業（業務）名	「ひまわりカード」活用による朝食摂取調査	担当課	スポーツ振興課
(1) 現状及び方針 脳科学に基づく研究から、「バランスの良い朝食摂取」は脳を活性化させるため、学習効果が向上し、子どもたちの夢をかなえる近道になると報告されている。そこで、小野市学校食育推進委員会として、平成21年度より、ひまわりカードを用いた「バランスの良い朝食摂取状況調査」を実施し、小野市の子どもたちが夢に近づくための一歩として実施している。また、家庭科の授業実践や栄養教諭による「出前授業」「栄養指導」やクッキングコンテストの開催など、食育の指導と実践の研究に取り組む。			
(2) 取組状況と成果 第1回「ひまわりカード」の調査（令和7年6月）では、バランスの良い朝食摂取率（60.5%）が、前年度第2回調査（63.6%）を下回った。昨年度第2回調査（令和7年2月）から、栄養教諭監修による啓発チラシで、児童生徒に直接訴えかけるものに変更しているが、今年度第2回調査（令和8年1月）においても、バランスの良い朝食摂取率は60.7%と大きな改善は見られなかった。 睡眠確保調査（令和5年度第2回調査より実施）では、全体の達成率としては第1回調査62.1%、第2回調査59.1%と低い状況であった。特に、中学生（11時までに就寝）は、第1回調査49.8%、第2回調査41.3%と達成率が低い。ため、今後も学校と情報共有を図りながら、「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを啓発していく。			
(3) 評価（課題） ○「5日間連続朝食摂取」は、全体平均が93.8%（昨年94.2%）で、昨年より低下したものの、高い水準を維持している。 ○「バランスの良い朝食摂取」は全体平均60.6%（昨年61.8%）、「米飯朝食摂取」は54.9%（昨年56.9%）と前年よりいずれも低い結果となった。全体としては改善の余地があるため、継続して啓発していく。 ◆「バランスの良い朝食摂取」の目標値70%達成のために、脳科学に基づく食育効果を動画やSNS等を活用して積極的に保護者にPRし、児童生徒自らが考え行動できるよう、さらなる改善に取り組んでいただきたい。			
事業（業務）名	小野ハーフマラソン開催事業	担当課	スポーツ振興課
(1) 現状及び方針 雑踏対策を行い、ランナー、ボランティア、市民、スタッフが安心して参加できる大会の運営を目指した。特に、会場レイアウトをコンパクトにし、ランナー目線に立ったスタイルを構築した。 今後も、安全・安心な“冬のおの恋”として、実行委員会組織を中心に、市民参画型のマラソン大会へ新たなチャレンジをしていく。また、市民参画型の生涯スポーツ事業を展開し、市民の健康づくりと地域の活性化を図り、元気な小野市を発信していく。			
(2) 取組状況と成果 ランニング誌（月刊ランナース）の『全国大会100撰』2年連続選出される等、各種関係団体のボランティアスタッフによる小野市流のおもてなしが全国的に高く評価され、過去最多の参加申込者（5,818人）となった。 第3回大会から連続参加させている原口選手（阪神タイガース）の引退を労い、スタッフ全員「94（原口選手背番号）」のリストバンドを着用し、一体感を高め大会を盛り上げた。			
(3) 評価（課題） ○前回大会からのリピート率は、引き続き40%を超え、これまでの積み重ねが成果として表れている。 ○大きな事故やトラブルなく大会を開催でき、途中リタイアされたランナーに対しても、救護本部やメディカルランナーが連携し、迅速に対応できた。 ◆大会終了後のボランティアスタッフや参加者の声を、可能な限り大会運営に反映させるとともに、さらに安全で魅力的な大会とするために、新たな企画・立案に取り組んでいただきたい。			
事業（業務）名	ハートフルウォーキング事業	担当課	スポーツ振興課
(1) 現状及び方針 神鉄ハイキングとの連携を中心にイベントを企画、ハートフルウォーキング開始時の目的である健康増進にとどまらず、交通政策、観光PRといった地域活性化に繋がる事業展開を行うことを目的に令和7年度は6回イベントを実施した。引き続き、関係各機関・団体と連携しながら、安全・安心で、新たな企画やコースを立案するなど、事業内容の向上に向けて取り組む。			
(2) 取組状況と成果 神鉄ハイキングとの連携、市HP上でのネット申込も導入し、各ウォーキングイベントのコースや特色、魅力等を紹介・情報発信した。 ウォーキングの目玉イベント「小野アルプス縦走ハイキング」は、小野市の人気観光スポットである小野アルプス・自然公園鴨池・白雲谷温泉ゆびかの魅力を市内外に発信し、定員300名で募集したところ、早々に定員に達し、人気を博した。（募集期間1/7～1/30のところ、1/14で募集締め切り）			
(3) 評価（課題） ○ウォーキング事業を委託している「おのハートフル歩人会」が主体となり、地域づくり協議会・神鉄観光・観光協会等と連携し、市民参画を得ながら、地域の魅力を再発信している。 ◆ウォーキング事業全体として、生涯スポーツを推進し、高齢者の運動・認知機能の低下予防の観点からも、市民の健康づくりに寄与する取組を進めていただきたい。			

学校危機管理(事件・事故)連絡体制

小野市教育委員会

